

# 実施設計図面

工事名

**R3徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)**

(港湾1~21, 欠22~26, 道路27~33)

東部県土整備局  
＜徳島＞

計画平面図 S=1/1000

施工延長区間 L=698.4m

造成面計画高 DL=4.80m

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。施工時には、【監督員】が指示する換算沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。αは車道幅員により、指定数量以下に規定する。αは、指定数量以下に規定する。

(2) 道路筋部の安定盛土工は、配合試験により固材配合量を設定すること。また、安定盛土工においては、平仮面部試験等により改良骨材の可否を確認すること。また、指定数量以下に規定する。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)は先行工事として土留量計算を実施している。また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に実況が生じたため既設結果(平成30年度業務)を基に算定されている。最新の道路計画(標高位置・管径・管種・管敷)及び工事設計図は、管種計画図である【徳島県上下水道局】と協議、調整のこと。

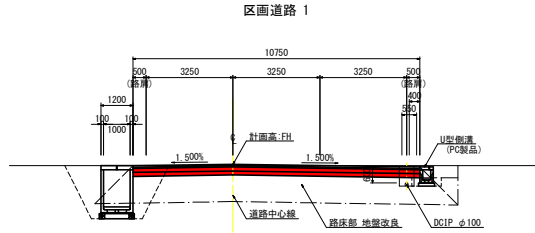
実施設計図面

工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区)徳・津田海岸 護国工事(掘削工事)
路線名等	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸地先
図面名	計画平面図
縮尺	S=1/1000 図面番号 1/33
会社名	
事業者名	徳島県東部土木建設局(徳島)

# 標準断面図 S=1:100

## 【 道路幾何構造条件 】

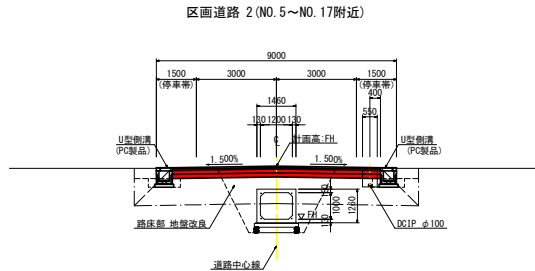
- ・路 線 名 : 徳島小松島港(津田地区)
- ・道路規格 : 第4種第1級
- ・設計速度 : V=40km/h
- ・交通区分 : N5交通
- ・舗装計画交通量 : 250以上1000未満台/日・方向
- ・設計CBR : 8想定



DL=0.000

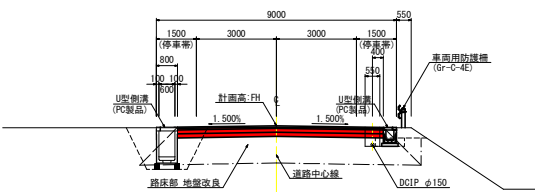
## 【 道路幾何構造条件 】

- ・路 線 名 : 徳島小松島港(津田地区)
- ・道路規格 : 第4種第2級
- ・設計速度 : V=40km/h
- ・交通区分 : N5交通
- ・舗装計画交通量 : 250以上1000未満台/日・方向
- ・設計CBR : 8想定



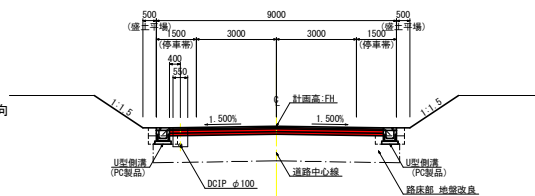
DL=0.000

## 区画道路 2 (No. 18~No. 31附近)



DL=0.000

## 区画道路 3.4



DL=0.000

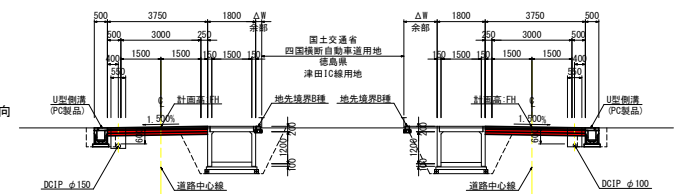
## 【 道路幾何構造条件 】

- ・路 線 名 : 徳島小松島港(津田地区)
- ・道路規格 : 第4種第3級
- ・設計速度 : V=40km/h
- ・交通区分 : N4交通
- ・舗装計画交通量 : 100以上250未満台/日・方向
- ・設計CBR : 8想定

## 【 道路幾何構造条件 】

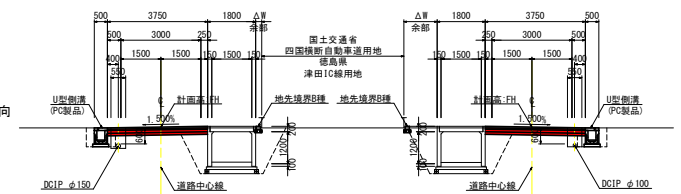
- ・路 線 名 : 徳島小松島港(津田地区)
- ・道路規格 : 第4種第3級
- ・設計速度 : V=40km/h
- ・交通区分 : N4交通
- ・舗装計画交通量 : 100以上250未満台/日・方向
- ・設計CBR : 8想定

## 場内道路1(東側)



DL=-2.000

## 場内道路1(西側)



## 舗装構成 S=1:10

### 【 N5交通 車道舗装 】

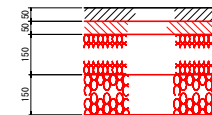


表 層 : 再生密粒度As13  
基 層 : 再生粗粒度As20  
上層路盤 : 再生粒調碎石 RM-30 注)目標Ta : 信頼度90%(設計期間10年)  
下層路盤 : 再生クラッシャーラン RC-40 必要等値換算厚 : 19

### 【 N4交通 車道舗装 】

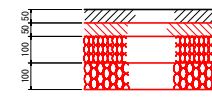


表 層 : 再生密粒度As13  
基 層 : 再生粗粒度As20  
上層路盤 : 再生粒調碎石 RM-30 注)目標Ta : 信頼度90%(設計期間10年)  
下層路盤 : 再生クラッシャーラン RC-30 必要等値換算厚 : 14

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終低下後の標高数値記載である。施工時では、【監督員】が指示する残留低下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。(工事開始時期により、想定残留低下量に相違が生じるため。)  
(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固材配合量を設定すること。また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。  
(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。  
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

## 実施設計図面

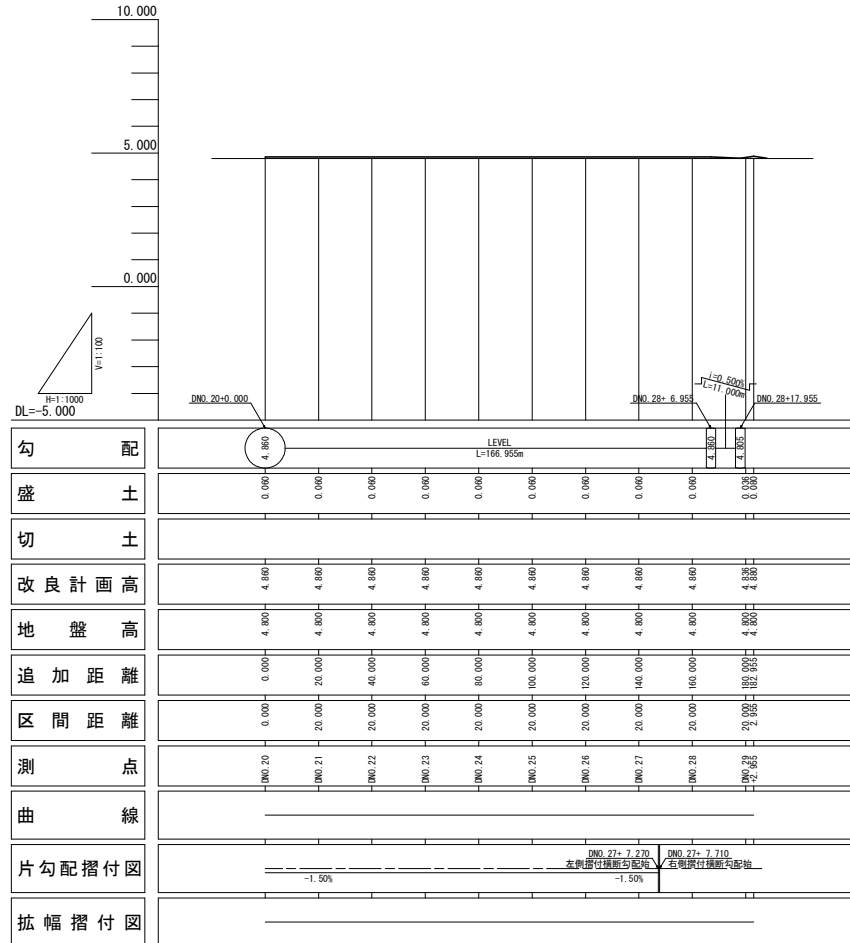
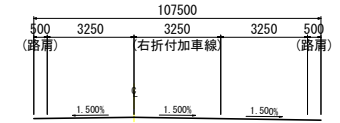
工事名	R3徳島小松島港(津田地区)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸地先		
図面名	標準断面図		
縮尺	S=1:100	図面番号	2/33
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局(徳島)		

# 縦断図【区画道路1】

VS=1: 100  
HS=1:1000

## 【道路幾何構造条件】

- ・路線名：徳島小松島港(津田地区)
- ・道路規格：第4種第1級
- ・設計速度：V=40km/h
- ・交通区分：N5交通
- ・舗装計画交通量：250以上1000未満台/日・方向
- ・幅員構成：(図参照：基準幅員)



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標準数値記載である。施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固材配合量を設定すること。また、安定処理工事においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土量計算を実施している。また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

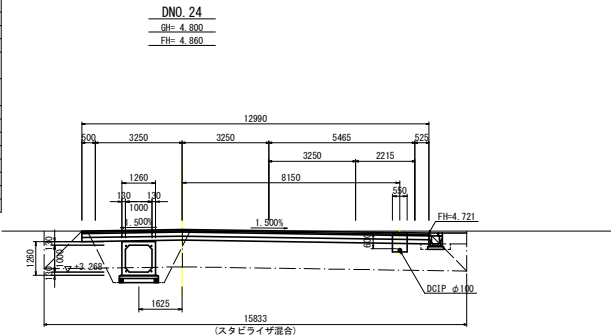
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

## 実施設計図面

工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	縦断図【区画道路1】		
縮尺	VS=1:100 HS=1:1000	図面番号	3/33
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局(徳島)		

横断面図(1)【区画道路1】 S=1:100

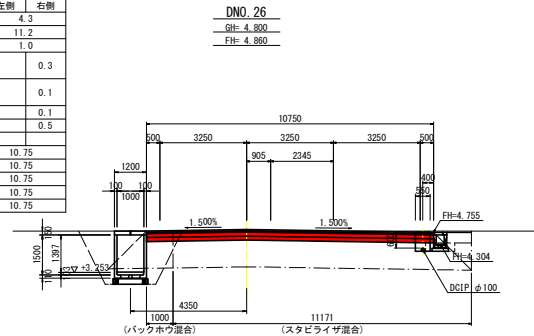
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削	砂質土 6.4
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≤1.0m 15.8
	バックホウ混合	路床 h≤1.0m
床掘工	床掘部 標準 (土留無、降音無)	土砂 0.2
	床掘部 標準 (土留無、降音無)	土砂 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有) 0.1
	タンバ締固め	0.6 0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土
舗装工	不陸整正	補足材無 12.69
	下層路盤	RC-40 t=15cm 12.69
舗装工 (車道路側部)	上層路盤	RC-30 t=15cm 12.69
	基 層	再生粗砂A10 t=5cm 12.69
	表 層	再生粗砂A13 t=5cm 12.69



DL=0.000

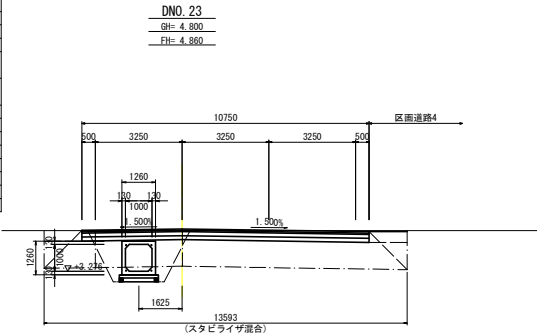
※ 箱形断面は将来計画(基本計画段階の補充)

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削	砂質土 4.3
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≤1.0m 11.2
	バックホウ混合	路床 h≤1.0m 1.0
床掘工	床掘部 標準 (土留無、降音無)	土砂 0.3
	床掘部 標準 (土留無、降音無)	土砂 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有) 0.1
	タンバ締固め	0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土
舗装工	不陸整正	補足材無 10.75
	下層路盤	RC-40 t=15cm 10.75
舗装工 (車道路側部)	上層路盤	RC-30 t=15cm 10.75
	基 層	再生粗砂A10 t=5cm 10.75
	表 層	再生粗砂A13 t=5cm 10.75



DL=0.000

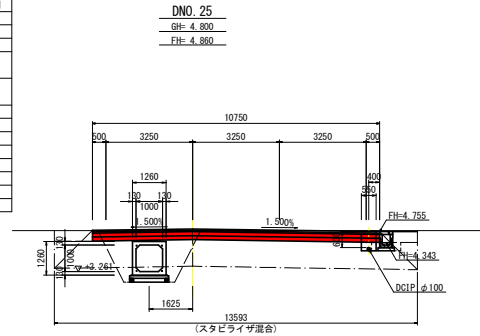
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削	砂質土 5.3
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≤1.0m 13.6
	バックホウ混合	路床 h≤1.0m
床掘工	床掘部 標準 (土留無、降音無)	土砂
	床掘部 標準 (土留無、降音無)	土砂
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有) 0.6
	タンバ締固め	0.6 0.6
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土
舗装工	不陸整正	補足材無 10.75
	下層路盤	RC-40 t=15cm 10.75
舗装工 (車道路側部)	上層路盤	RC-30 t=15cm 10.75
	基 層	再生粗砂A10 t=5cm 10.75
	表 層	再生粗砂A13 t=5cm 10.75



DL=0.000

※ 箱形断面は将来計画(基本計画段階の補充)

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削	砂質土 5.3
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≤1.0m 13.6
	バックホウ混合	路床 h≤1.0m
床掘工	床掘部 標準 (土留無、降音無)	土砂 0.3
	床掘部 標準 (土留無、降音無)	土砂 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有) 0.1
	タンバ締固め	0.6 0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土
舗装工	不陸整正	補足材無 10.75
	下層路盤	RC-40 t=15cm 10.75
舗装工 (車道路側部)	上層路盤	RC-30 t=15cm 10.75
	基 層	再生粗砂A10 t=5cm 10.75
	表 層	再生粗砂A13 t=5cm 10.75



DL=0.000

※ 箱形断面は将来計画(基本計画段階の補充)

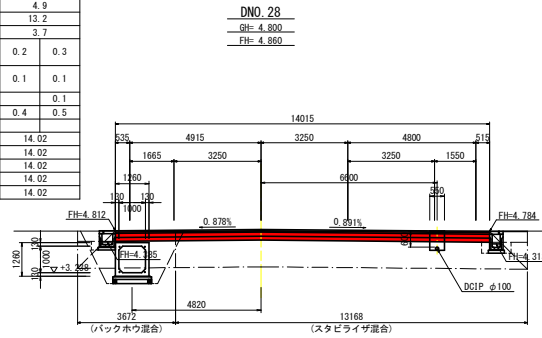
- ※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終低下後の標高数値記載である。  
施工時では、【監督員】が指示する残留低下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残留低下量に相違が生じるため。)
- (2) 道路路床部の安定処理は、配合試験により固材材混合量を設定すること。  
(路床改良目標C値: 8を想定)  
また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。
- (3) 区域内排水路(D0Xカルバート・大型水路)を先行工事として土量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。
- (4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に  
想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管径)及び工事工程計画は、管轄  
計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

DNO.23~DNO.26 実施設計図面	
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町地先
図面名	横断面図(1)【区画道路1】
縮尺	S=1:100 図面番号 4/33
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備局(徳島)

## 横断図(2)【区画道路1】

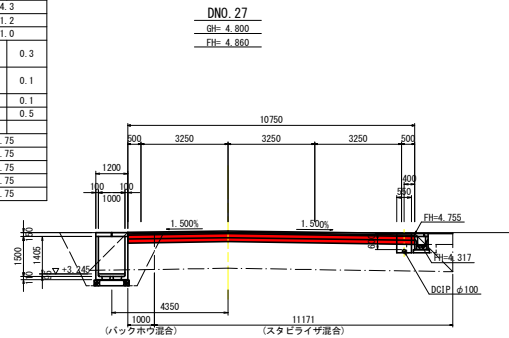
S=1:100

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	4.9
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	13.2
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	3.7
床掘工	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.2 0.3
	床掘D 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(外積機)	土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め		0.4 0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	
舗装工	不陸修正	補足材無	14.02
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	14.02
	上層路盤	RW-30 t=15cm	14.02
	基層	再生集料A20 t=5cm	14.02
	表層	再生集料A13 t=5cm	14.02



DL=0.000

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	4.3
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	11.2
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0
床掘工	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3
	床掘D 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1
埋戻工	上記以外(外積機)	土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め		0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	
舗装工	不陸修正	補足材無	10.75
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.75
	上層路盤	RW-30 t=15cm	10.75
	基層	再生集料A20 t=5cm	10.75
	表層	再生集料A13 t=5cm	10.75



DL=0.000

- ※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。  
 施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
 (工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)
- (2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固材材混合量を設定すること。  
 (路床改良目標C値:8を想定)  
 また、安定処理工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。
- (3) 区域内排水路(DOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
 また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。
- (4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に  
 想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径)及び工事工程計画は、管轄  
 計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

DNO. 27, DNO. 28

実施設計図面

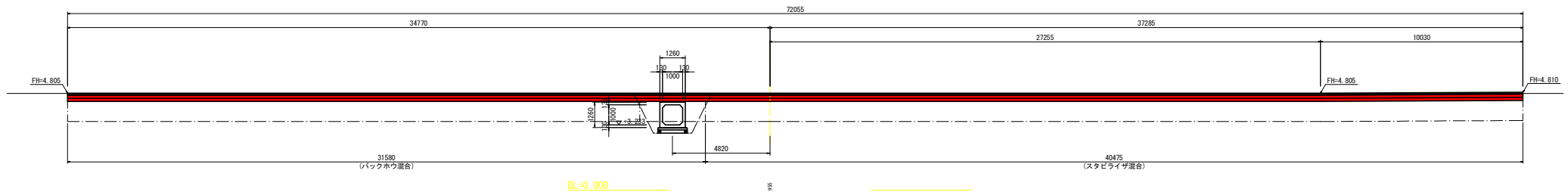
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(2)【区画道路1】		
縮尺	S=1:100	図面番号	5/33
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

横断面(3)【区画道路1】

S=1:100

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	26.7
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<Ch≦1.0m	40.5
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	31.6
床掘工	床掘 標準 (土留無, 障害無)	土砂	
	床掘B 標準 (土留無, 障害無)	土砂	
埋戻工	上記以外(内履機)	土砂(締固め有)	
	タンク詰込み		
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	
舗装工 (車道路肩部)	不陸整正	補足材無	72.06
	下層路盤	RC-40 t=15cm	72.06
	上層路盤	RM-30 t=15cm	72.06
	基層	再生素材A20 t=5cm	72.06
	表層	再生素材A13 t=5cm	72.06

DNO.28+17.955  
GH=4.800  
FH=4.805



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。  
施工時には、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固材配合量を設定すること。  
(路床改良目標R値:8を想定)  
また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOKカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成長(平成30年度業務)を基に  
想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管径)及び工事工程計画は、管轄  
計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

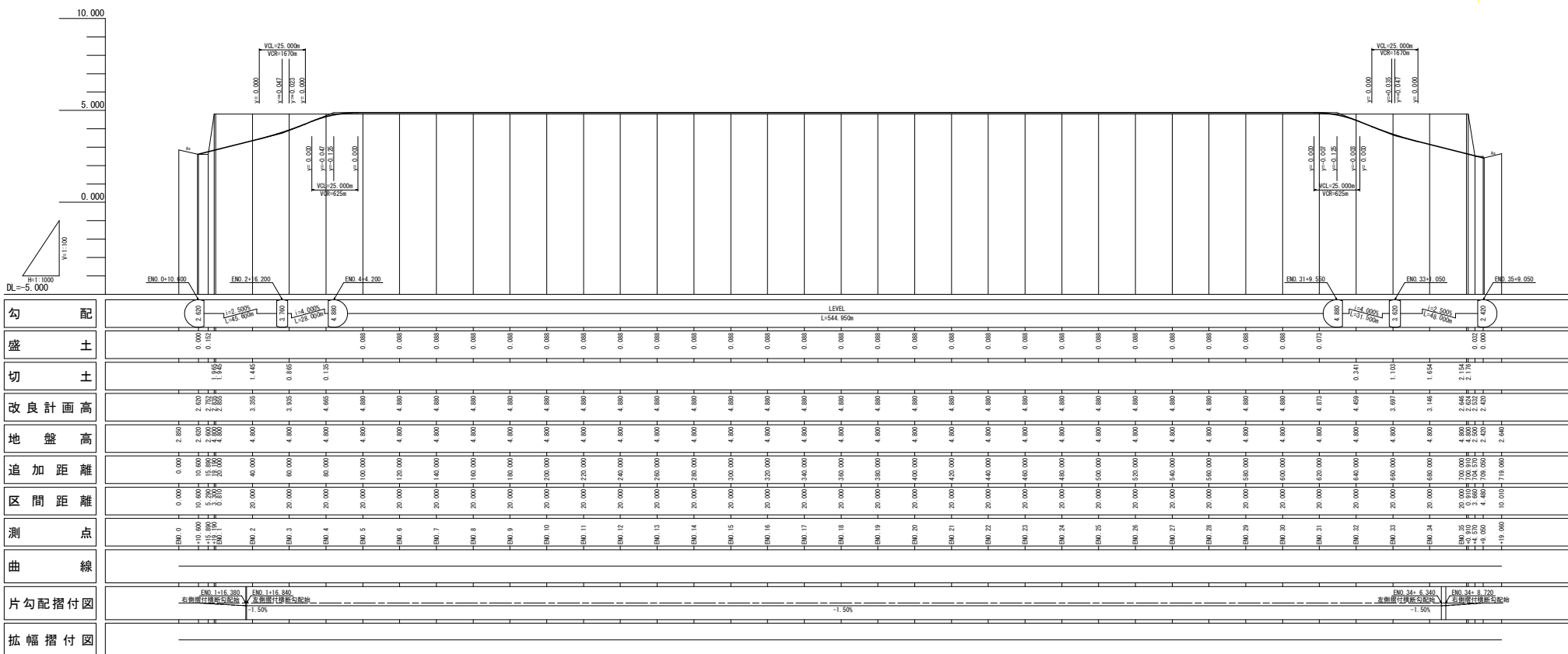
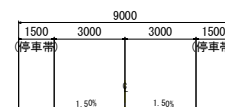
実施設計図面	
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町地先
図面名	横断面(3)【区画道路1】
縮尺	S=1:100 図面番号 6/33
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

### 縦断面図【区画道路2】

VS=1:100  
HS=1:1000

#### 【道路幾何構造条件】

- ・路線名：徳島小松島港(津田地区)
- ・道路規格：第4種第2級
- ・設計速度：V=40km/h
- ・交通区分：N5交通
- ・舗装計画交通量：250以上1000未満台/日・方向
- ・幅員構成：(図参照：基準幅員)



※注1) 道路等の計画高さは、造成箇所最終仕上後の標高取値記載である。  
 施工時では、【監理員】が指示する既設地下管を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
 (工事開始時期により、想定既設地下管に相違が生じた場合あり。)

※注2) 道路規格の安定地盤工は、地盤改良により固化材配合量を設定すること。  
 (路床改良目標(強値)8を想定)  
 また、安定地盤工施工においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

※注3) 区画内排水路(BDカナル/ト、大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
 また、区画内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

※注4) 上下水道計画位置等は、当初の道路計画に必要が生じたため既設(平成30年度業務)を基に  
 想定で記載する。最終の設計図書(建設図書、埋設、管溝、管渠)及び工事工程計画は、管渠  
 計画欄である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図書			
工事名	凡3盛土 徳島小松島港(津田地区) 徳島市津田海岸 舗装工事 (掘削手摺壁型)	路線名	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸地区	図面名	縦断面【区画道路2】
縮尺	VS=1:100 図面番号	縮尺	HS=1:1000 図面番号
会社名	徳島県東部土木整備局(徳島)	縮尺	7/33

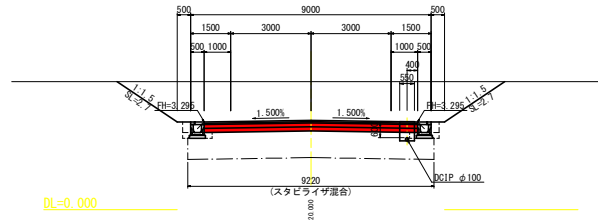


# 横断図(1)【区画道路2】

S=1:100

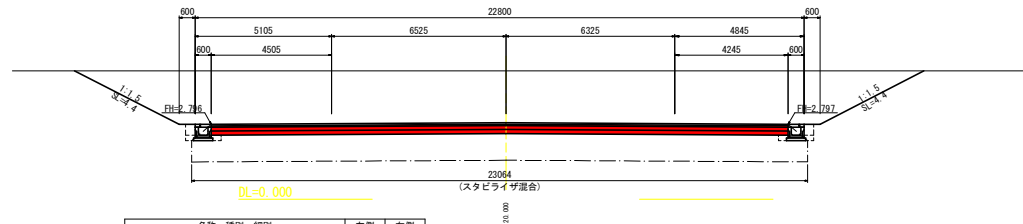
名称・種別・編別	左側	右側
掘削	open掘削	砂質土 22.0
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m 9.2
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m
床掘工	床掘 標準 (土留無、障害無)	土砂 0.2 0.2
	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂 0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有) 0.1 0.1
法面整形工	タンパ締固め	0.2 0.2
	切土(現場制約無)	砂・砂質土 2.7 2.7
舗装工	不陸修正	補足材無 8.00
	下層路盤	RC-40 t=15cm 8.00
舗装工 (車道路側部)	上層路盤	RM-30 t=15cm 8.00
	基層	再生粗粒A120 t=5cm 8.00
	表層	再生粗粒A113 t=5cm 8.00

ENO.2  
GH=4.800  
FH=3.355



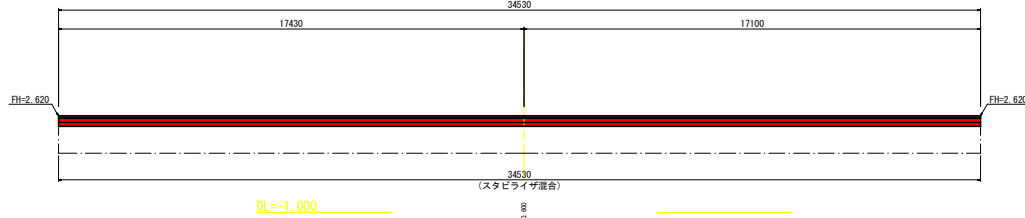
名称・種別・編別	左側	右側
掘削	open掘削	砂質土 64.7
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m 23.1
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m
床掘工	床掘 標準 (土留無、障害無)	土砂 0.2 0.2
	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂 0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有) 0.1 0.1
法面整形工	タンパ締固め	0.2 0.2
	切土(現場制約無)	砂・砂質土 4.4 4.4
舗装工	不陸修正	補足材無 21.60
	下層路盤	RC-40 t=15cm 21.60
舗装工 (車道路側部)	上層路盤	RM-30 t=15cm 21.60
	基層	再生粗粒A120 t=5cm 21.60
	表層	再生粗粒A113 t=5cm 21.60

ENO.1  
GH=4.800  
FH=2.855



名称・種別・編別	左側	右側
掘削	open掘削	砂質土 13.8
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m 34.5
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m
床掘工	床掘 標準 (土留無、障害無)	土砂
	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)
法面整形工	タンパ締固め	
	切土(現場制約無)	砂・砂質土
舗装工	不陸修正	補足材無 34.53
	下層路盤	RC-40 t=15cm 34.53
舗装工 (車道路側部)	上層路盤	RM-30 t=15cm 34.53
	基層	再生粗粒A120 t=5cm 34.53
	表層	再生粗粒A113 t=5cm 34.53

ENO.0+10.600  
GH=2.620  
FH=2.620



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成掘土部の最終沈下後の標高数値記載である。  
掘土時では、【監理員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。  
(路床改良目標C値 9を想定)  
また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート、大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水設計位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に  
想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄  
計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

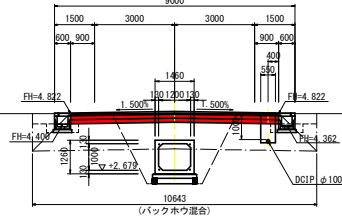
実施設計図書			
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(掘削手続保留)	図面番号	8/33
路線名等	徳島小松島港(津田地区)	縮尺	S=1:100
工事箇所	徳島市津田海岸町地先	会社名	
図面名	横断図(1)【区画道路2】	事業者名	徳島県東部土木整備局(徳島)

## 横断図(2)【区画道路2】

S=1:100

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.3
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3 0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.4 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.80
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80

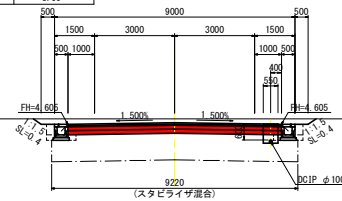
ENO. 5  
GH= 4.800  
FH= 4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	5.6
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	9.2
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.2 0.2
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.2 0.2
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	0.4 0.4
舗装工	不陸修正 補足材無	8.00
	下層路盤 RC-40 t=15cm	8.00
	上層路盤 RM-30 t=15cm	8.00
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	8.00
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	8.00

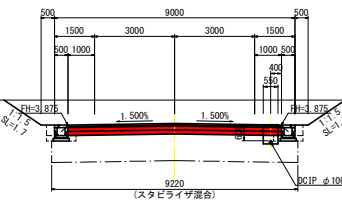
ENO. 4  
GH= 4.800  
FH= 4.665



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	14
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	9.2
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.2 0.2
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.2 0.2
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	1.7 1.7
舗装工	不陸修正 補足材無	8.00
	下層路盤 RC-40 t=15cm	8.00
	上層路盤 RM-30 t=15cm	8.00
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	8.00
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	8.00

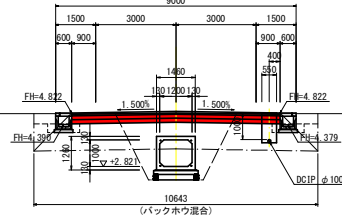
ENO. 3  
GH= 4.800  
FH= 3.935



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.3
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3 0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.4 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.80
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80

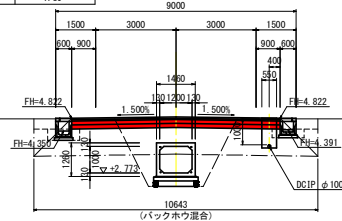
ENO. 8  
GH= 4.800  
FH= 4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.3
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.4 0.4
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.4 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.80
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80

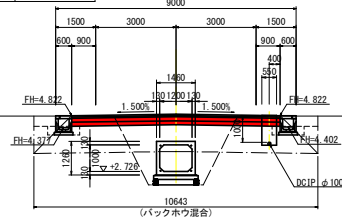
ENO. 7  
GH= 4.800  
FH= 4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.3
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3 0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.4 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.80
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80

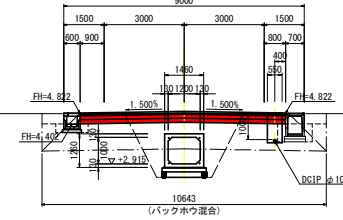
ENO. 6  
GH= 4.800  
FH= 4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.4
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3 0.7
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.2
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.2
	タンバ締固め	0.4 0.5
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.80
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80

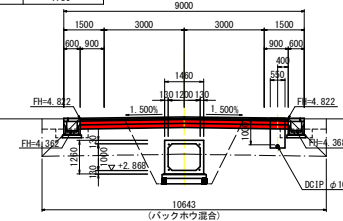
ENO. 10  
GH= 4.800  
FH= 4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.3
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3 0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.4 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.80
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80

ENO. 9  
GH= 4.800  
FH= 4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.3
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3 0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.4 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.80
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80
舗装工 (車道路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成掘土の最終低下後の標高数値記載である。  
施工時では、【監督員】が指示する残留低下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残留低下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路部の安定処理は、配合試験により固材材混量を設定すること。  
(路床改良目標C値: 8を想定)  
また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(DXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管径)及び工事工程計画は、管轄計画図である【徳島県上下水道局】と協議・調整のこと。

### 実施設計図面

工事名	R3徳島 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (暫い手確保型)
路線名等	徳島小松島港 (津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町先地
図面名	横断図(2)【区画道路2】
縮尺	S:1:100 図面番号
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備機構(徳島)

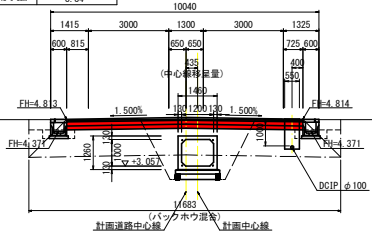
9/33

### 横断面図(3)【区画道路2】

S=1:100

名称・種別・細別	左側	右側
掘削 open掘削 砂質土	2.8	
安定処理工 スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m バックホウ混合 路床 h≤1.0m	11.7	
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3	0.3
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1	0.1
埋戻工 上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1	0.1
埋戻工 タンバ締固め	0.4	0.4
法面整形工 切土(現場制約無) 砂・砂質土		
舗装工 不陸修正 補足材無	8.84	
舗装工 下層路盤 RC-40 t=15cm	8.84	
舗装工 上層路盤 RM-30 t=15cm	8.84	
舗装工(車道路肩部) 基層 再生粗粒材A20 t=5cm	8.84	
舗装工(車道路肩部) 表層 再生粗粒材A13 t=5cm	8.84	

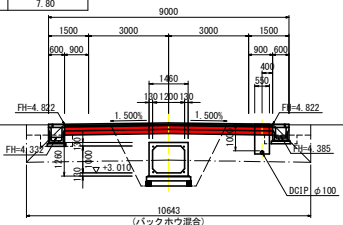
ENO. 13  
GH=4.800  
FH=4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削 open掘削 砂質土	2.4	
安定処理工 スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6	
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.4	0.3
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1	0.1
埋戻工 上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1	0.1
埋戻工 タンバ締固め	0.4	0.4
法面整形工 切土(現場制約無) 砂・砂質土		
舗装工 不陸修正 補足材無	7.80	
舗装工 下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80	
舗装工 上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80	
舗装工(車道路肩部) 基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80	
舗装工(車道路肩部) 表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80	

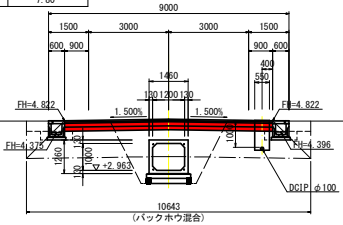
ENO. 12  
GH=4.800  
FH=4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削 open掘削 砂質土	2.4	
安定処理工 スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.6	
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3	0.3
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1	0.1
埋戻工 上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1	0.1
埋戻工 タンバ締固め	0.4	0.4
法面整形工 切土(現場制約無) 砂・砂質土		
舗装工 不陸修正 補足材無	7.80	
舗装工 下層路盤 RC-40 t=15cm	7.80	
舗装工 上層路盤 RM-30 t=15cm	7.80	
舗装工(車道路肩部) 基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.80	
舗装工(車道路肩部) 表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.80	

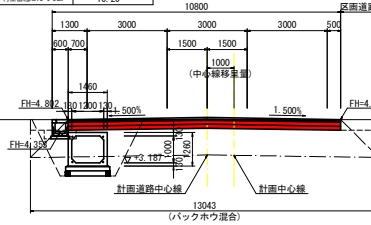
ENO. 11  
GH=4.800  
FH=4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削 open掘削 砂質土	3.2	
安定処理工 スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m バックホウ混合 路床 h≤1.0m	13.0	
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3	
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1	
埋戻工 上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1	
埋戻工 タンバ締固め	0.4	
法面整形工 切土(現場制約無) 砂・砂質土		
舗装工 不陸修正 補足材無	10.20	
舗装工 下層路盤 RC-40 t=15cm	10.20	
舗装工 上層路盤 RM-30 t=15cm	10.20	
舗装工(車道路肩部) 基層 再生粗粒材A20 t=5cm	10.20	
舗装工(車道路肩部) 表層 再生粗粒材A13 t=5cm	10.20	

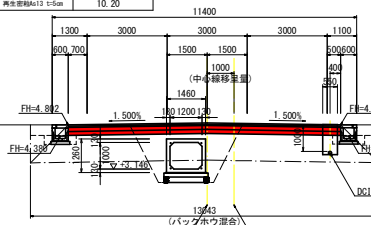
ENO. 16  
GH=4.800  
FH=4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削 open掘削 砂質土	3.4	
安定処理工 スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m バックホウ混合 路床 h≤1.0m	13.0	
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3	0.3
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1	0.1
埋戻工 上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1	0.1
埋戻工 タンバ締固め	0.4	0.4
法面整形工 切土(現場制約無) 砂・砂質土		
舗装工 不陸修正 補足材無	10.20	
舗装工 下層路盤 RC-40 t=15cm	10.20	
舗装工 上層路盤 RM-30 t=15cm	10.20	
舗装工(車道路肩部) 基層 再生粗粒材A20 t=5cm	10.20	
舗装工(車道路肩部) 表層 再生粗粒材A13 t=5cm	10.20	

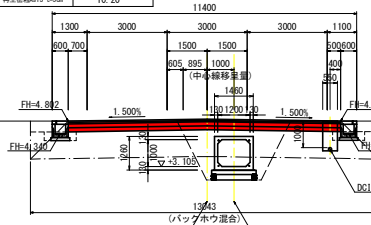
ENO. 15  
GH=4.800  
FH=4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削 open掘削 砂質土	3.4	
安定処理工 スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m バックホウ混合 路床 h≤1.0m	13.0	
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.3	0.3
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂	0.1	0.1
埋戻工 上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1	0.1
埋戻工 タンバ締固め	0.4	0.4
法面整形工 切土(現場制約無) 砂・砂質土		
舗装工 不陸修正 補足材無	10.20	
舗装工 下層路盤 RC-40 t=15cm	10.20	
舗装工 上層路盤 RM-30 t=15cm	10.20	
舗装工(車道路肩部) 基層 再生粗粒材A20 t=5cm	10.20	
舗装工(車道路肩部) 表層 再生粗粒材A13 t=5cm	10.20	

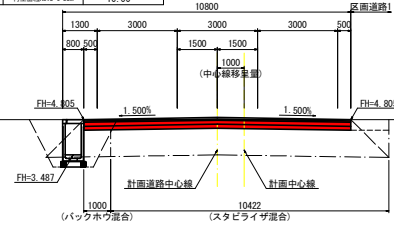
ENO. 14  
GH=4.800  
FH=4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削 open掘削 砂質土	3.7	
安定処理工 スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.4	1.0
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂		
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂		
埋戻工 上記以外(小規模) 土砂(締固め有)		
埋戻工 タンバ締固め		
法面整形工 切土(現場制約無) 砂・砂質土		
舗装工 不陸修正 補足材無	10.00	
舗装工 下層路盤 RC-40 t=15cm	10.00	
舗装工 上層路盤 RM-30 t=15cm	10.00	
舗装工(車道路肩部) 基層 再生粗粒材A20 t=5cm	10.00	
舗装工(車道路肩部) 表層 再生粗粒材A13 t=5cm	10.00	

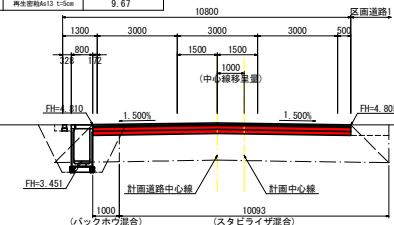
ENO. 18  
GH=4.800  
FH=4.880



DL=0.000

名称・種別・細別	左側	右側
掘削 open掘削 砂質土	3.6	
安定処理工 スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m バックホウ混合 路床 h≤1.0m	10.1	1.0
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂		
床掘工 床掘削標準 (土留無、障害無) 土砂		
埋戻工 上記以外(小規模) 土砂(締固め有)		
埋戻工 タンバ締固め		
法面整形工 切土(現場制約無) 砂・砂質土		
舗装工 不陸修正 補足材無	9.67	
舗装工 下層路盤 RC-40 t=15cm	9.67	
舗装工 上層路盤 RM-30 t=15cm	9.67	
舗装工(車道路肩部) 基層 再生粗粒材A20 t=5cm	9.67	
舗装工(車道路肩部) 表層 再生粗粒材A13 t=5cm	9.67	

ENO. 17  
GH=4.800  
FH=4.880



DL=0.000

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成掘土部の最終低下後の標高数値記載である。  
施工時では、【監督員】が指示する残存低下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残存低下量に相違が生ずるため。)

(2) 道路路部の安定処理工は、配合試験により固材材混合量を設定すること。  
(路床改良目標R値:8を想定)  
また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(DXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成長(平成30年度策)を基に  
想定で記載する。最新の配管計画(増設位置・埋設深・管径・管径)及び工事設計図は、管轄  
計画図である【徳島県上下水道局】と協議・調整のこと。

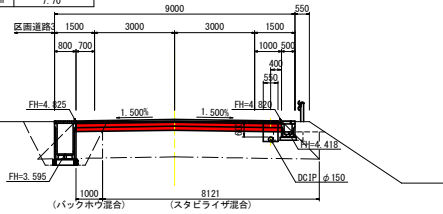
実施設計図面	
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳島小松島港 舗装工事(掘削・手掘削)
路線名	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島県津田海岸町地先
図面名	横断面図(3)【区画道路2】
縮尺	S=1:100 図面番号 10/33
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備機構(徳島)

### 横断面図(4)【区画道路2】

S=1:100

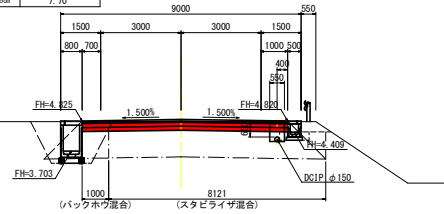
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	8.1 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生骨材A13 t=5cm	7.70

ENO. 21  
GH= 4.800  
FH= 4.880



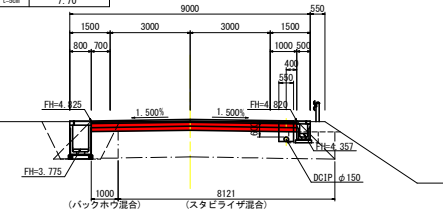
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	8.1 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生骨材A13 t=5cm	7.70

ENO. 24  
GH= 4.800  
FH= 4.880



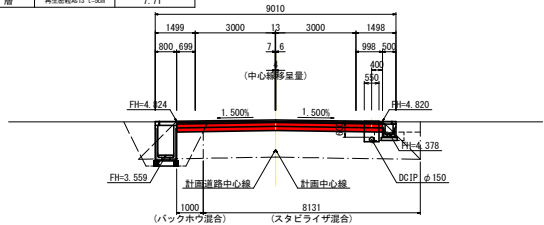
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	8.1 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生骨材A13 t=5cm	7.70

ENO. 26  
GH= 4.800  
FH= 4.880



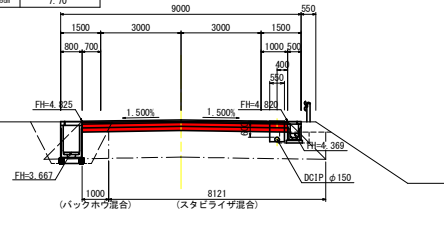
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	8.1 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.71
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.71
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.71
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	7.71
	表層 再生骨材A13 t=5cm	7.71

ENO. 20  
GH= 4.800  
FH= 4.880



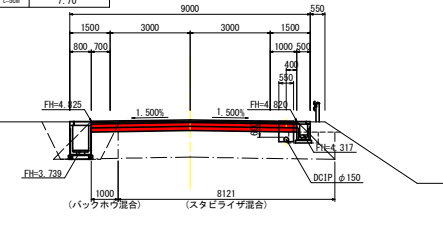
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	8.1 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生骨材A13 t=5cm	7.70

ENO. 23  
GH= 4.800  
FH= 4.880



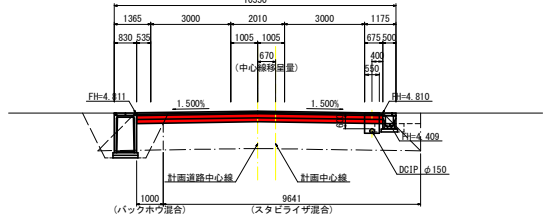
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	8.1 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生骨材A13 t=5cm	7.70

ENO. 25  
GH= 4.800  
FH= 4.880



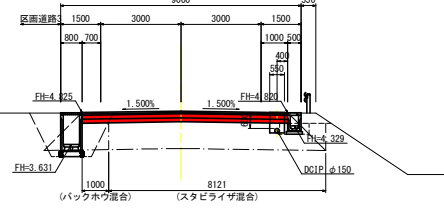
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	3.0
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	9.6 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	9.22
	下層路盤 RC-40 t=15cm	9.22
	上層路盤 RM-30 t=15cm	9.22
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	9.22
	表層 再生骨材A13 t=5cm	9.22

ENO. 19  
GH= 4.800  
FH= 4.880



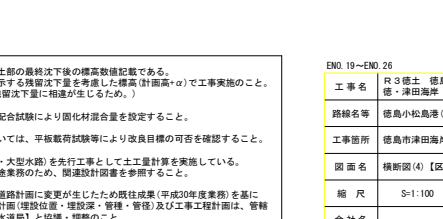
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	8.1 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生骨材A13 t=5cm	7.70

ENO. 22  
GH= 4.800  
FH= 4.880



名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≦1.0m バックホウ混合 路床 h≦1.0m	8.1 1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害有)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸修正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路肩部)	基層 再生骨材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生骨材A13 t=5cm	7.70

ENO. 22  
GH= 4.800  
FH= 4.880



※注) (1) 道路等の計画高さとは、造成掘土部の最終次下底の標高数値記載である。  
 施工時では、【監理員】が指示する残留次下底を考慮した標高(計画高+α)にて工事実施のこと。  
 (工事開始時期により、想定残留次下底に相違が生じるため。)  
 (2) 道路路肩部の安定処理工は、配合試験により固化材配合量を設定すること。  
 (路床改良目標C値:3を想定)  
 また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。  
 (3) 区域内排水路(DXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
 また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計書を参照すること。  
 (4) 上大道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に  
 想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径)及び土工量計画は、管轄  
 計画機関である【徳島県上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

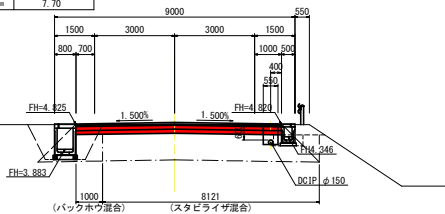
工 事 名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳島・津田海岸 舗装工事(掘削手続保証)
路線名等	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町先地
図 面 名	横断面図(4)【区画道路2】
縮 尺	S=1:100 図面番号 11/33
会 社 名	
事業者名	徳島県東部県土整備機構<徳島>

# 横断面図(5)【区画道路2】

S=1:100

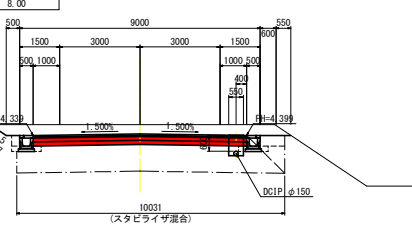
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	8.1
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸整正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.70

ENO.29  
GH=4.800  
FH=4.888



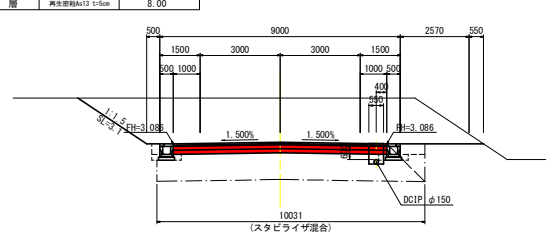
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	8.1
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	10.0
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.2 0.2
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.2 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸整正 補足材無	8.00
	下層路盤 RC-40 t=15cm	8.00
	上層路盤 RM-30 t=15cm	8.00
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	8.00
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	8.00

ENO.32  
GH=4.800  
FH=4.459



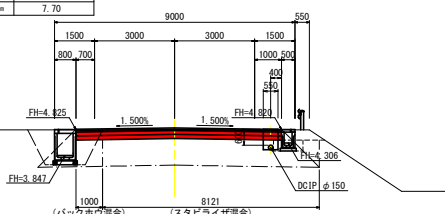
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	25.5
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	10.0
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.2 0.2
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.2 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	3.1
舗装工	不陸整正 補足材無	8.00
	下層路盤 RC-40 t=15cm	8.00
	上層路盤 RM-30 t=15cm	8.00
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	8.00
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	8.00

ENO.34  
GH=4.800  
FH=3.146



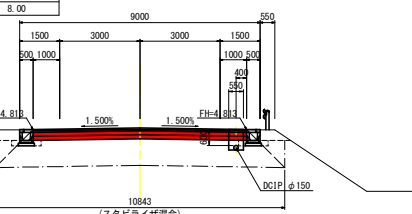
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	8.1
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸整正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.70

ENO.28  
GH=4.800  
FH=4.888



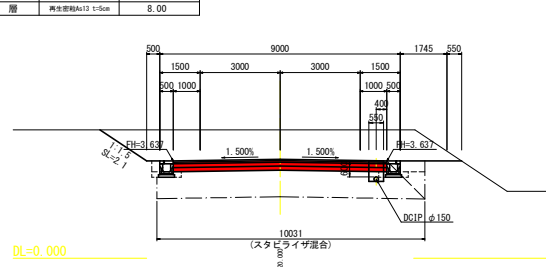
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	3.9
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	10.8
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.2 0.2
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.4 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸整正 補足材無	8.00
	下層路盤 RC-40 t=15cm	8.00
	上層路盤 RM-30 t=15cm	8.00
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	8.00
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	8.00

ENO.31  
GH=4.800  
FH=4.873



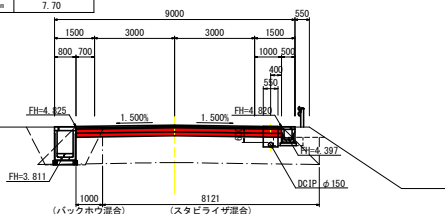
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	17.6
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	10.0
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.2 0.2
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め	0.2 0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	2.1
舗装工	不陸整正 補足材無	8.00
	下層路盤 RC-40 t=15cm	8.00
	上層路盤 RM-30 t=15cm	8.00
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	8.00
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	8.00

ENO.33  
GH=4.800  
FH=3.697



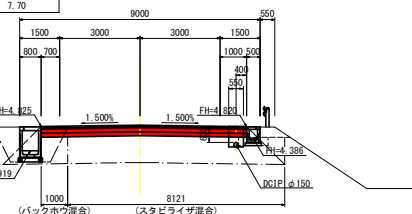
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	8.1
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸整正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.70

ENO.27  
GH=4.800  
FH=4.888



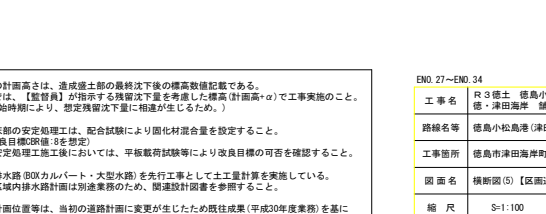
名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	8.1
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸整正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.70

ENO.30  
GH=4.800  
FH=4.888



名称・種別・細別	左側	右側
掘削	open掘削 砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合 0.6m<h≤1.0m	8.1
	バックホウ混合 路床 h≤1.0m	1.0
床掘工	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.3
	床掘削標準 (土留無、障害無)	0.1
埋戻工	上記以外(小規模) 土砂(締固め有)	0.1
	タンバ締固め	0.4
法面整形工	切土(現場制約無) 砂・砂質土	
舗装工	不陸整正 補足材無	7.70
	下層路盤 RC-40 t=15cm	7.70
	上層路盤 RM-30 t=15cm	7.70
舗装工(車道路路肩部)	基層 再生粗粒材A20 t=5cm	7.70
	表層 再生粗粒材A13 t=5cm	7.70

ENO.30  
GH=4.800  
FH=4.888



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成掘土部の最終低下後の標高数値記載である。  
 施工時では、【監督員】が指示する残留低下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
 (工事開始時期により、想定残留低下量に相違が生じるため。)  
 (2) 道路路肩部の安定処理は、配合試験により固材材混合量を設定すること。  
 (路床改良目標R値:8を想定)  
 また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。  
 (3) 区域内排水路(DXカルバート・大型水路)を先行工事として土量計算を実施している。  
 また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。  
 (4) 大水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に  
 想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径)及び工事工程計画は、管轄  
 計画図である【徳島県上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

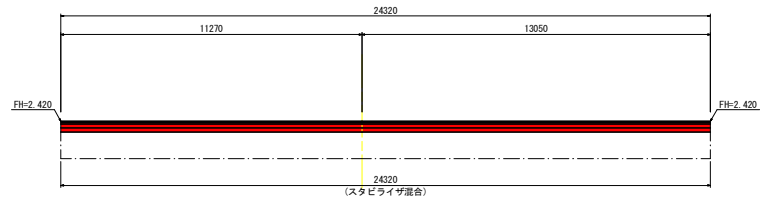
工 事 名	ENO.27~ENO.34
路 線 名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(暫い手確保型)
工 事 箇所	徳島小松島港(津田地区)
工 事 箇所	徳島市津田海岸町先地
図 面 名	横断面図(5)【区画道路2】
縮 尺	S:1:100
図 面 番 号	12/33
会 社 名	
業 務 者 名	徳島県東部土木整備機構(徳島)

# 横断図(6)【区画道路2】

S=1:100

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	9.7
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	24.3
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	
床掘工	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	
	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	
法面整形工	タンバ締固め	砂・砂質土	
舗装工	不陸修正	補足材無	24.32
	下層路盤	RC-40 t=15cm	24.32
舗装工 (車道路肩部)	上層路盤	RM-30 t=15cm	24.32
	基層	再生粗粒A120 t=5cm	24.32
	表層	再生粗粒A11 t=5cm	24.32

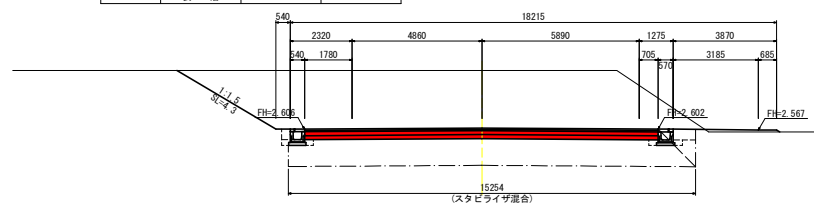
ENO.35+ 9.050  
GH= 2.420  
FH= 2.420



DL=-2.000

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	25.5
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	15.3
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	
床掘工	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	0.2
	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1
法面整形工	タンバ締固め	砂・砂質土	4.3
舗装工	不陸修正	補足材無	13.24
	下層路盤	RC-40 t=15cm	13.24
舗装工 (車道路肩部)	上層路盤	RM-30 t=15cm	13.24
	基層	再生粗粒A120 t=5cm	13.24
	表層	再生粗粒A11 t=5cm	13.24

ENO.35  
GH= 4.800  
FH= 2.646



DL=-1.000

- ※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。  
施工時では、【監理員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)
- (2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。  
(路床改良目標C値値-8を想定)  
また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。
- (3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。
- (4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に  
想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び土工量設計図は、管轄  
計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

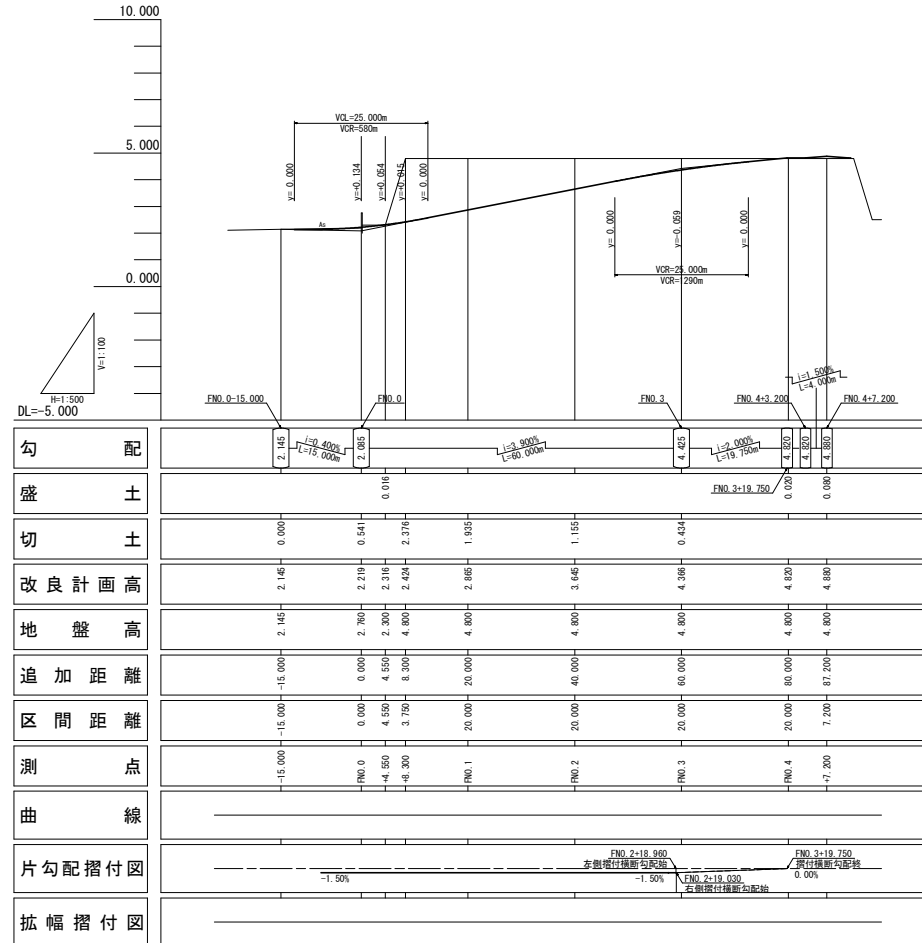
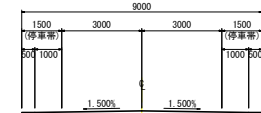
ENO.35. ENO.35+ 9.050		実施設計図面	
工事名	R3徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(掘削工事(掘削工事(掘削工事)))	縮尺	S=1:100 図面番号 13/33
路線名等	徳島小松島港(津田地区)	会社名	
工事箇所	徳島市津田海岸町地先	事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)
図面名	横断図(6)【区画道路2】		

# 縦断図【区画道路3】

VS=1: 100  
HS=1: 500

## 【 道路幾何構造条件 】

- ・路 線 名 : 徳島小松島港(津田地区)
- ・道路規格 : 第4種第3級
- ・設計速度 : V=40km/h
- ・交通区分 : N4交通
- ・舗装計画交通量 : 100以上250未満台/日・方向
- ・幅員構成 : (下図参照: 基準幅員)



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終低下後の標高数値記載である。施工時には、【監督員】が指示する残留低下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。(工事開始時期により、想定残留低下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固材材混合量を設定すること。(路床改良目標C値:8を想定)また、安定処理工事においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(DKカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管種)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

## 実施設計図面

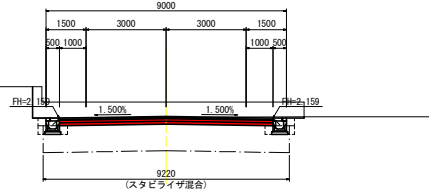
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	縦断図【区画道路3】		
縮尺	VS=1: 100 HS=1: 500	図面番号	14/33
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

# 横断図(1)【区画道路3】

S=1:100

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2
床掘工	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3 0.3
	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め		0.2 0.2
構造物取壊工	心構造物	無筋構造物	6.00
舗装版破砕工	As舗装版 t=5cm	障害物無し	9.60
舗装工	不陸修正	補足材無し	8.00
舗装工 (車道路側部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.00
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.00
	基層	再生粗粒料20 t=5cm	8.00
	表層	再生粗粒料13 t=5cm	8.00

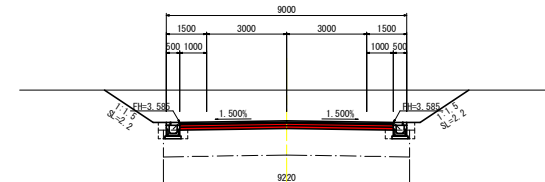
FNO\_0  
GH= 2.760  
FH= 2.219



DL=-2.000

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	16.8
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2
床掘工	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3 0.3
	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め		0.2 0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	2.2 2.2
舗装工	不陸修正	補足材無し	8.00
舗装工 (車道路側部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.00
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.00
	基層	再生粗粒料20 t=5cm	8.00
	表層	再生粗粒料13 t=5cm	8.00

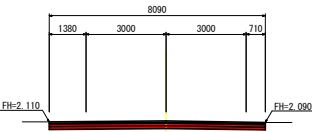
FNO\_2  
GH= 4.800  
FH= 3.645



DL=0.000

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.3
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2
床掘工	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	
	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	
	タンバ締固め		
舗装版破砕工	As舗装版 t=5cm	障害物無し	8.09
舗装工	不陸修正	補足材無し	8.09
舗装工 (車道路側部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.09
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.09
	基層	再生粗粒料20 t=5cm	8.09
	表層	再生粗粒料13 t=5cm	8.09

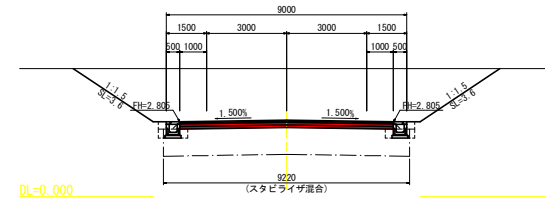
FNO\_0-15\_000  
GH= 2.145  
FH= 2.145



DL=-2.000

名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	28.4
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2
床掘工	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3 0.3
	床掘B 標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1 0.1
	タンバ締固め		0.2 0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	3.6 3.6
舗装工	不陸修正	補足材無し	8.00
舗装工 (車道路側部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.00
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.00
	基層	再生粗粒料20 t=5cm	8.00
	表層	再生粗粒料13 t=5cm	8.00

FNO\_1  
GH= 4.800  
FH= 2.865



DL=0.000

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終低下後の標高数値記載である。  
施工時では、【監督員】が指示する残留低下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残留低下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固材配合量を設定すること。  
(路床改良目標C値=8を想定)  
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(DOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成長(平成30年度業務)を基に  
想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管径)及び工事工程計画は、管轄  
計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面	
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(暫い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町地先
図面名	横断図(1)【区画道路3】
縮尺	S=1:100 図面番号 15/33
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

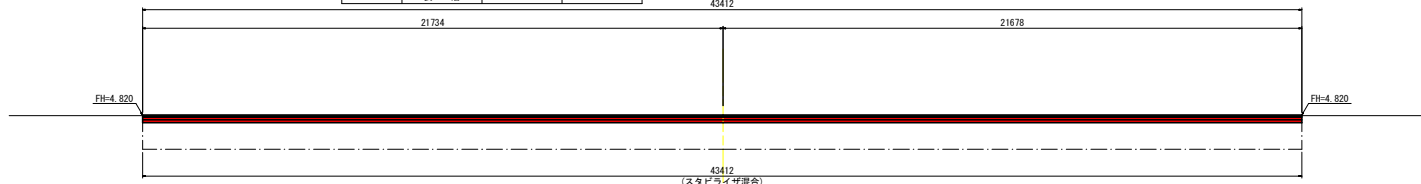


## 横断図(2)【区画道路3】

S=1:100

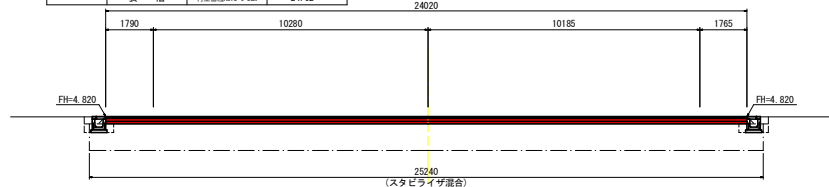
名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	9.1
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≤1.0m	43.4
床掘工	床掘り標準 (土留無、障害無)	土砂	
	床掘り標準 (土留無、障害有)	土砂	
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	
舗装工 (車道路肩部)	不陸修正	補足材無	43.41
	下層路盤	RC-30 t=10cm	43.41
	上層路盤	RM-30 t=10cm	43.41
	基層	再生粗粒料A20 t=5cm	43.41
表層	再生粗粒料A13 t=5cm	43.41	

FNo. 4+2.700  
GH= 4.800  
FH= 4.820



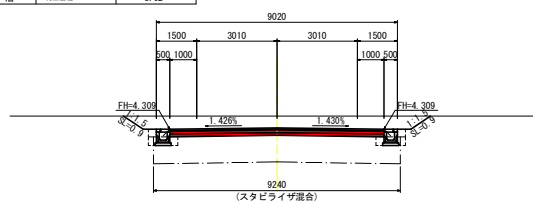
名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	6.7
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≤1.0m	25.2
床掘工	床掘り標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3 0.3
	床掘り標準 (土留無、障害有)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1 0.1
埋戻工	タンパ締固め		0.2 0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	
舗装工 (車道路肩部)	不陸修正	補足材無	24.02
	下層路盤	RC-30 t=10cm	24.02
	上層路盤	RM-30 t=10cm	24.02
	基層	再生粗粒料A20 t=5cm	24.02
表層	再生粗粒料A13 t=5cm	24.02	

FNo. 3+19.750  
GH= 4.800  
FH= 4.820



名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	7.7
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≤1.0m	9.2
床掘工	床掘り標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3 0.3
	床掘り標準 (土留無、障害有)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1 0.1
埋戻工	タンパ締固め		0.2 0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	0.9 0.9
舗装工 (車道路肩部)	不陸修正	補足材無	8.02
	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.02
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.02
	基層	再生粗粒料A20 t=5cm	8.02
表層	再生粗粒料A13 t=5cm	8.02	

FNo. 3  
GH= 4.800  
FH= 4.366



- ※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標準数値記載である。  
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標準(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)
- (2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材配合量を設定すること。  
(路床改良自體C値-9を想定)  
また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。
- (3) 区域内排水路(BOXカルバート、大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。
- (4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に  
想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管径)及び工事工程計画は、管轄  
計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

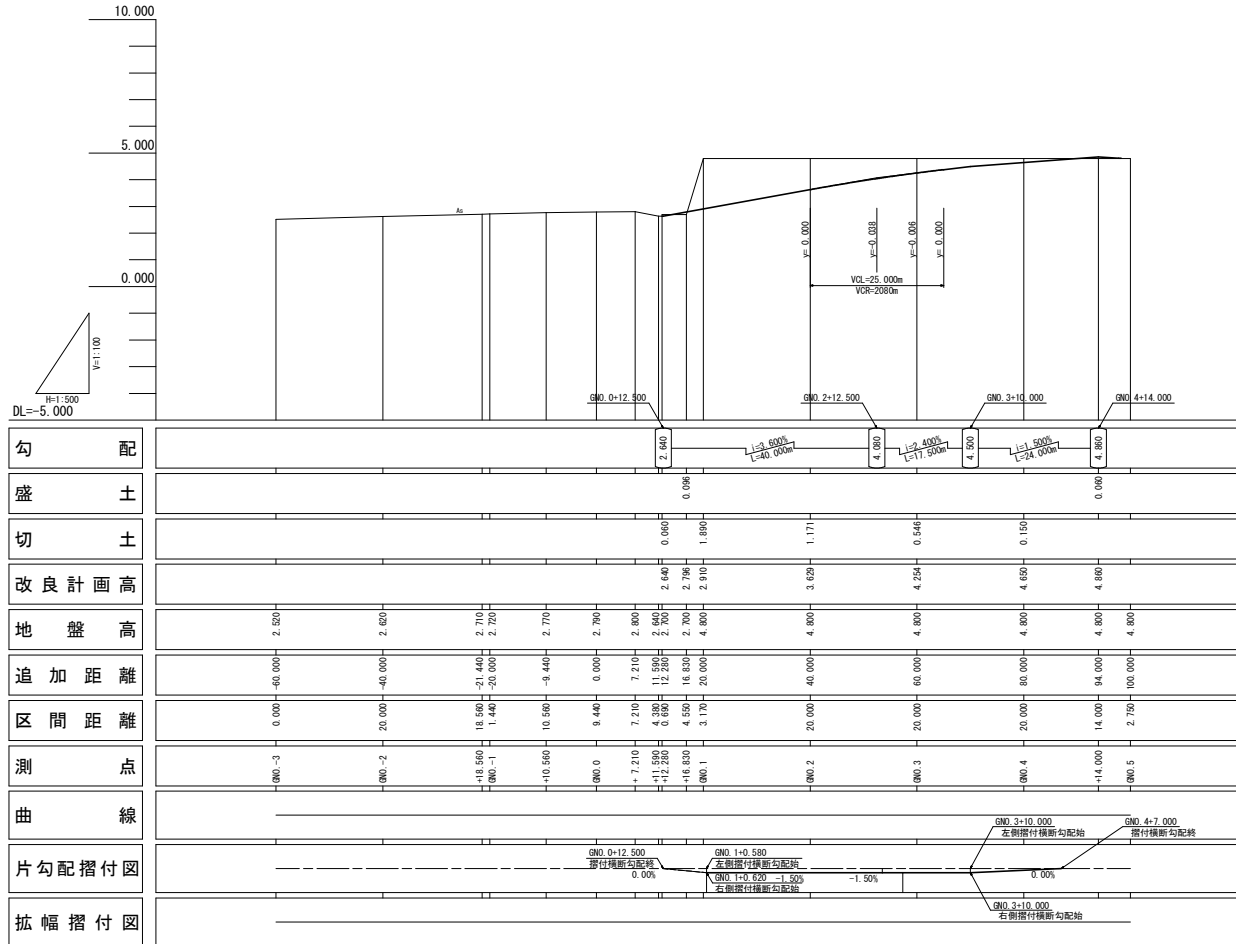
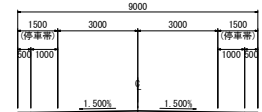
実施設計図面	
工事名	R3徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町地先
図面名	横断図(2)【区画道路3】
縮尺	S=1:100 図面番号 16/33
会社名	
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)

# 縦断図【区画道路4】

VS=1: 100  
HS=1: 500

【 道路幾何構造条件 】

- ・ 路線名 : 徳島小松島港(津田地区)
- ・ 道路規格 : 第4種第3級
- ・ 設計速度 : V=40km/h
- ・ 交通区分 : N4交通
- ・ 舗装計画交通量 : 100以上250未満台/日・方向
- ・ 幅員構成 : (下図参照: 基準幅員)



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固材材混合量を設定すること。また、安定処理工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土量計算を実施している。また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

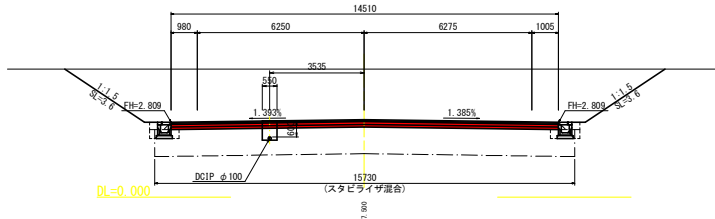
実施設計図面	
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (相い手確保型)
路線名等	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町地先
図面名	縦断図【区画道路4】
縮尺	VS=1:100 HS=1:1000
図面番号	17/33
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備局(徳島)

# 横断図(1)【区画道路4】

S=1:100

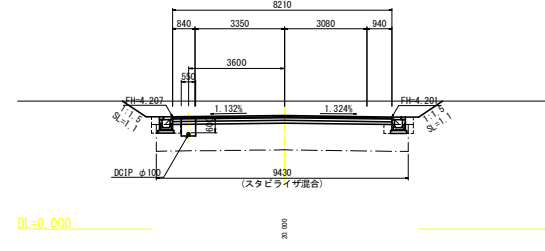
名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	42.6
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	15.7
床掘工	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3 0.3
	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) タンバ締固め	土砂(締固め有)	0.1 0.1
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	3.6 3.6
舗装工	不陸整正	補足材無	14.51
舗装工 (車道路側部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	14.51
	上層路盤	RM-30 t=10cm	14.51
	基層	再生粗粒材A20 t=5cm	14.51
	表層	再生粗粒材B13 t=5cm	14.51

GNO. 1  
GH= 4.800  
FH= 2.910



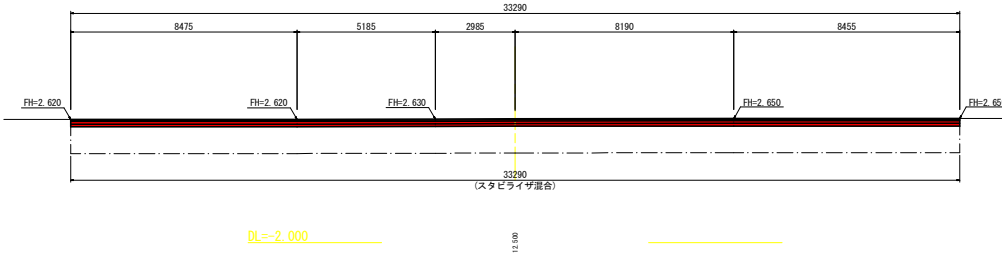
名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	9.2
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.4
床掘工	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3 0.3
	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) タンバ締固め	土砂(締固め有)	0.1 0.1
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	1.1 1.1
舗装工	不陸整正	補足材無	8.21
舗装工 (車道路側部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.21
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.21
	基層	再生粗粒材A20 t=5cm	8.21
	表層	再生粗粒材B13 t=5cm	8.21

GNO. 3  
GH= 4.800  
FH= 4.254



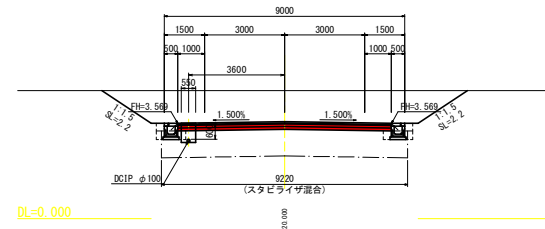
名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	9.3
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	33.3
床掘工	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	
	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	
埋戻工	上記以外(小規模) タンバ締固め	土砂(締固め有)	
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	
舗装工	不陸整正	補足材無	33.29
舗装工 (車道路側部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	33.29
	上層路盤	RM-30 t=10cm	33.29
	基層	再生粗粒材A20 t=5cm	33.29
	表層	再生粗粒材B13 t=5cm	33.29

GNO. 0+12.500  
GH= 2.640  
FH= 2.640



名称・種別・細別		左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	17.0
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2
床掘工	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	0.3 0.3
	床掘B標準 (土留無、障害無)	土砂	0.1 0.1
埋戻工	上記以外(小規模) タンバ締固め	土砂(締固め有)	0.1 0.1
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	2.2 2.2
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00
舗装工 (車道路側部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.00
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.00
	基層	再生粗粒材A20 t=5cm	8.00
	表層	再生粗粒材B13 t=5cm	8.00

GNO. 2  
GH= 4.800  
FH= 3.629



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成強土部の最終低下後の標高数値記載である。施工時には、【監督員】が指示する残留次下量を考慮した標高(計画高+α)にて工事実施のこと。(工事開始時期により、想定残留次下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路側部の安定処理工は、配合試験により固材混合量を設定すること。(路床改良目標C値(8を想定)また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。)

(3) 区域内排水路(DOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

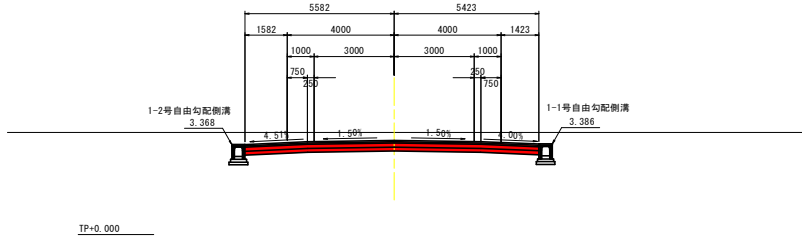
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成長(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面	
工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(指し手確保型)
路線名等	徳島小松島港(津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町地先
図面名	横断図(1)【区画道路4】
縮尺	S=1:100 図面番号 18/33
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備局(徳島)

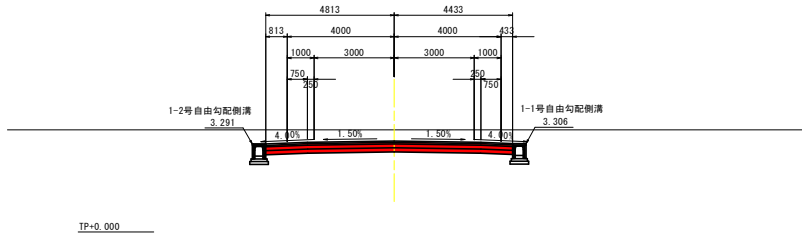
# 横断図(2)【区画道路4】

S=1:100

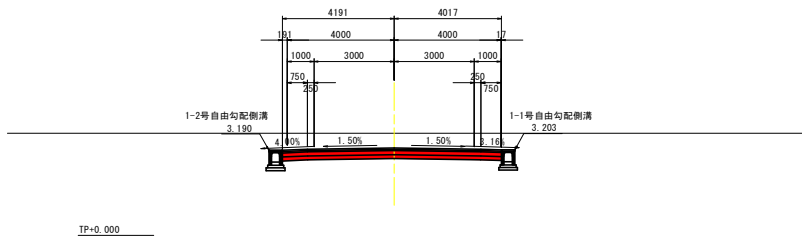
NO. 3+10.0  
 GH= 3.822  
 FH= 3.522



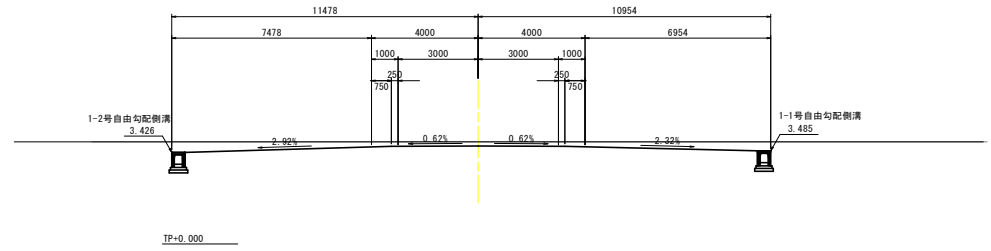
NO. 3+5.0  
 GH= 3.822  
 FH= 3.492



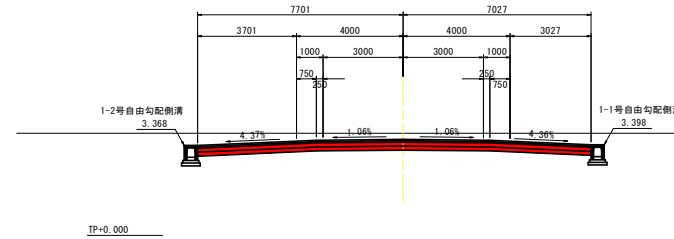
NO. 3  
 GH= 3.822  
 FH= 3.276



NO. 4  
 GH= 3.822  
 FH= 3.672



NO. 3+15.0  
 GH= 3.822  
 FH= 3.597

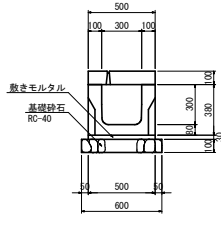


実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港 (津田地区)		
路線名等	徳島小松島港 (津田地区) 建設工事 (担心手確保型)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(2)【区画道路4】		
縮尺	S=1:100	図面番号	19/33
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

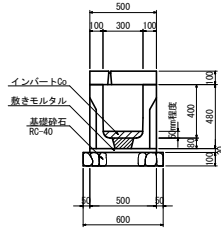
# 構造図

1号U型側溝 S=1:20  
(W300×H300)



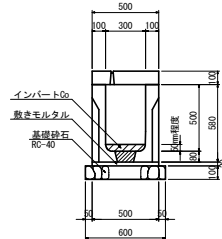
m当り		
名称	規格	数量
U型側溝	300×300mm	0.50 個
敷モルタル	1:3	0.015 m <sup>3</sup>
基礎材	RC-40 t=10cm	0.60 m <sup>2</sup>
側溝蓋	車道縦断 300用	0.45 枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05 枚

2-1号U型側溝 S=1:20  
(W300×H400)



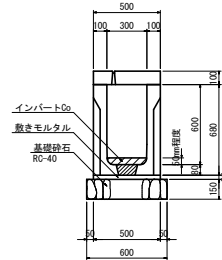
m当り		
名称	規格	数量
U型側溝	300×400mm	0.50 個
敷モルタル	1:3	0.015 m <sup>3</sup>
インバートCo	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>
基礎材	RC-40 t=10cm	0.60 m <sup>2</sup>
側溝蓋	車道縦断 300用	0.45 枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05 枚

2-2号U型側溝 S=1:20  
(W300×H500)



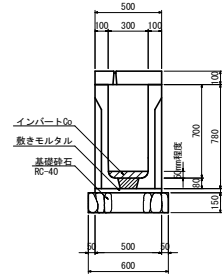
m当り		
名称	規格	数量
U型側溝	300×500mm	0.50 個
敷モルタル	1:3	0.015 m <sup>3</sup>
インバートCo	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>
基礎材	RC-40 t=10cm	0.60 m <sup>2</sup>
側溝蓋	車道縦断 300用	0.45 枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05 枚

2-3号U型側溝 S=1:20  
(W300×H600)



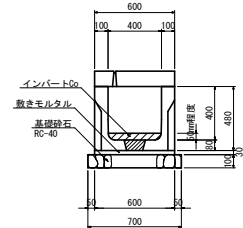
m当り		
名称	規格	数量
U型側溝	300×600mm	0.50 個
敷モルタル	1:3	0.015 m <sup>3</sup>
インバートCo	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>
基礎材	RC-40 t=15cm	0.60 m <sup>2</sup>
側溝蓋	車道縦断 300用	0.45 枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05 枚

2-4号U型側溝 S=1:20  
(W300×H700)



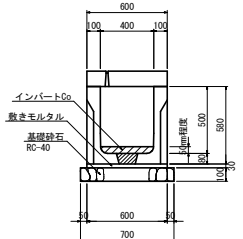
m当り		
名称	規格	数量
U型側溝	300×700mm	0.50 個
敷モルタル	1:3	0.015 m <sup>3</sup>
インバートCo	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>
基礎材	RC-40 t=15cm	0.60 m <sup>2</sup>
側溝蓋	車道縦断 300用	0.45 枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05 枚

3-1号U型側溝 S=1:20  
(W400×H400)



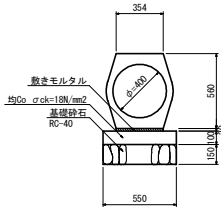
m当り		
名称	規格	数量
U型側溝	400×400mm	0.50 個
敷モルタル	1:3	0.018 m <sup>3</sup>
インバートCo	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>
基礎材	RC-40 t=10cm	0.70 m <sup>2</sup>
側溝蓋	車道縦断 400用	0.45 枚
管理孔蓋	400用 1箇所/20m	0.05 枚

3-2号U型側溝 S=1:20  
(W400×H500)



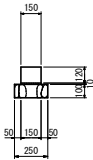
m当り		
名称	規格	数量
U型側溝	400×500mm	0.50 個
敷モルタル	1:3	0.018 m <sup>3</sup>
インバートCo	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>
基礎材	RC-40 t=10cm	0.70 m <sup>2</sup>
側溝蓋	車道縦断 400用	0.45 枚
管理孔蓋	400用 1箇所/20m	0.05 枚

1号管渠 S=1:20  
(重圧管D400)



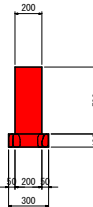
m当り		
名称	規格	数量
重圧管	φ400mm 1種	0.50 本
敷モルタル	1:3	0.007 m <sup>3</sup>
均コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	0.055 m <sup>3</sup>
同上型枠	均コンクリート型枠	0.20 m <sup>2</sup>
基礎材	RC-40 t=15cm	0.55 m <sup>2</sup>
基礎整正	砂質土	0.55 m <sup>2</sup>

地先境界ブロック S=1:20



m当り		
名称	規格	数量
地先境界ブロック	(B) 150×150×120×600mm	1.67 個
敷モルタル	1:3	0.002 m <sup>3</sup>
基礎材	RC-40 t=10cm	0.25 m <sup>2</sup>
基礎整正	砂質土	0.25 m <sup>2</sup>

舗装留め壁 S=1:20



m当り		
名称	規格	数量
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	0.100 m <sup>3</sup>
型枠	小型構造物	1.00 m <sup>2</sup>
基礎材	RC-40 t=10cm	0.30 m <sup>2</sup>
基礎整正	砂質土	0.30 m <sup>2</sup>

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。  
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。  
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固材配合量を設定すること。  
路床改良目標C値(8を想定)  
また、安定処理施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(B0Xカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。  
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管径・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

工事名	R3徳島 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	構造図		
縮尺	図示	図面番号	20/33
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局(徳島)		

# 道路中心線 線形図 S=1:1000

徳島市道 測点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
ANO.12	116 569 060	100 270 566
ANO.13	116 563 402	100 289 749
ANO.14	116 557 744	100 308 932
ANO.15	116 552 086	100 328 115
ANO.16	116 546 429	100 347 298
ANO.17	116 540 771	100 366 481
ANO.18	116 535 113	100 385 664
ANO.19	116 529 456	100 404 847

区画道路3 測点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
FNO.0-15.000	116 098 255	100 356 763
FNO.0	116 102 360	100 342 335
FNO.1	116 101 634	100 323 099
FNO.2	116 113 308	100 303 863
FNO.3	116 118 782	100 284 626
FNO.4	116 124 255	100 265 390
FNO.4+7.200	116 126 226	100 258 465

基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	標高
1039A	116 464 799	100 428 881	4.240
10014	115 818 884	100 212 356	2.855
10015	115 891 335	100 063 173	2.829
MT-22	116 600 676	100 189 893	3.293
MT-23	116 568 018	100 237 810	2.605
MT-38	116 179 302	100 078 391	2.641
MT-46	115 940 492	100 011 388	2.591
E-1	116 162 462	100 144 990	2.639
E-2	116 144 468	100 209 201	2.581
E-3	116 133 752	100 246 823	2.677
E-4	116 098 005	100 236 490	2.398
E-5	116 069 658	100 228 600	2.580
E-6	116 045 405	100 221 540	2.737
E-7	115 984 818	100 204 441	2.522
E-8	115 959 435	100 197 292	2.495
E-9	115 928 573	100 188 400	2.557
E-10	115 860 021	100 170 926	2.365
E-11	115 817 639	100 256 992	2.378
E-13	115 866 417	100 276 314	2.587
E-17	115 971 611	100 305 762	2.761
E-19	116 025 702	100 321 058	2.199
E-22	116 106 436	100 344 053	2.239
E-23	116 129 516	100 350 374	2.234
E-28	116 255 922	100 385 998	2.248
E-30	116 343 951	100 410 847	2.187
E-31	116 412 214	100 430 782	3.304
E-35	116 514 796	100 419 743	2.580
E-36	116 549 800	100 394 855	2.353
E-37	116 248 708	100 100 067	

区画道路2 測点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
ENO.0	116 538 299	100 374 863
ENO.1	116 519 052	100 360 426
ENO.2	116 499 805	100 363 989
ENO.3	116 480 558	100 358 553
ENO.4	116 461 312	100 353 116
ENO.5	116 442 065	100 347 679
ENO.6	116 422 818	100 342 243
ENO.7	116 403 571	100 336 806
ENO.8	116 384 324	100 331 369
ENO.9	116 365 077	100 325 933
ENO.10	116 345 830	100 320 496
ENO.11	116 326 583	100 315 060
ENO.12	116 307 336	100 309 623
ENO.13	116 288 089	100 304 186
ENO.14	116 268 843	100 298 750
ENO.15	116 249 596	100 293 313
ENO.16	116 230 349	100 287 876
ENO.17	116 211 102	100 282 440
ENO.18	116 191 855	100 277 003
ENO.19	116 172 608	100 271 566
ENO.20	116 153 361	100 266 130
ENO.21	116 134 114	100 260 693
ENO.22	116 114 867	100 255 256
ENO.23	116 095 621	100 249 820
ENO.24	116 076 374	100 244 383
ENO.25	116 057 127	100 238 946
ENO.26	116 037 880	100 233 510
ENO.27	116 018 633	100 228 073
ENO.28	115 999 386	100 222 637
ENO.29	115 980 139	100 217 200
ENO.30	115 960 892	100 211 763
ENO.31	115 941 645	100 206 327
ENO.32	115 922 399	100 200 890
ENO.33	115 903 152	100 195 453
ENO.34	115 883 905	100 190 017
ENO.35	115 864 658	100 184 580
ENO.36	115 845 411	100 179 143
ENO.36+1.265	115 844 193	100 178 799

区画道路1 測点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
DNO.20	116 259 374	100 107 009
DNO.21	116 255 760	100 126 204
DNO.22	116 248 146	100 145 400
DNO.23	116 242 532	100 164 595
DNO.24	116 236 918	100 183 792
DNO.25	116 231 303	100 202 988
DNO.26	116 225 689	100 222 184
DNO.27	116 220 075	100 241 380
DNO.28	116 214 461	100 260 575
DNO.29	116 208 847	100 279 771
DNO.29+1.955	116 208 298	100 281 648

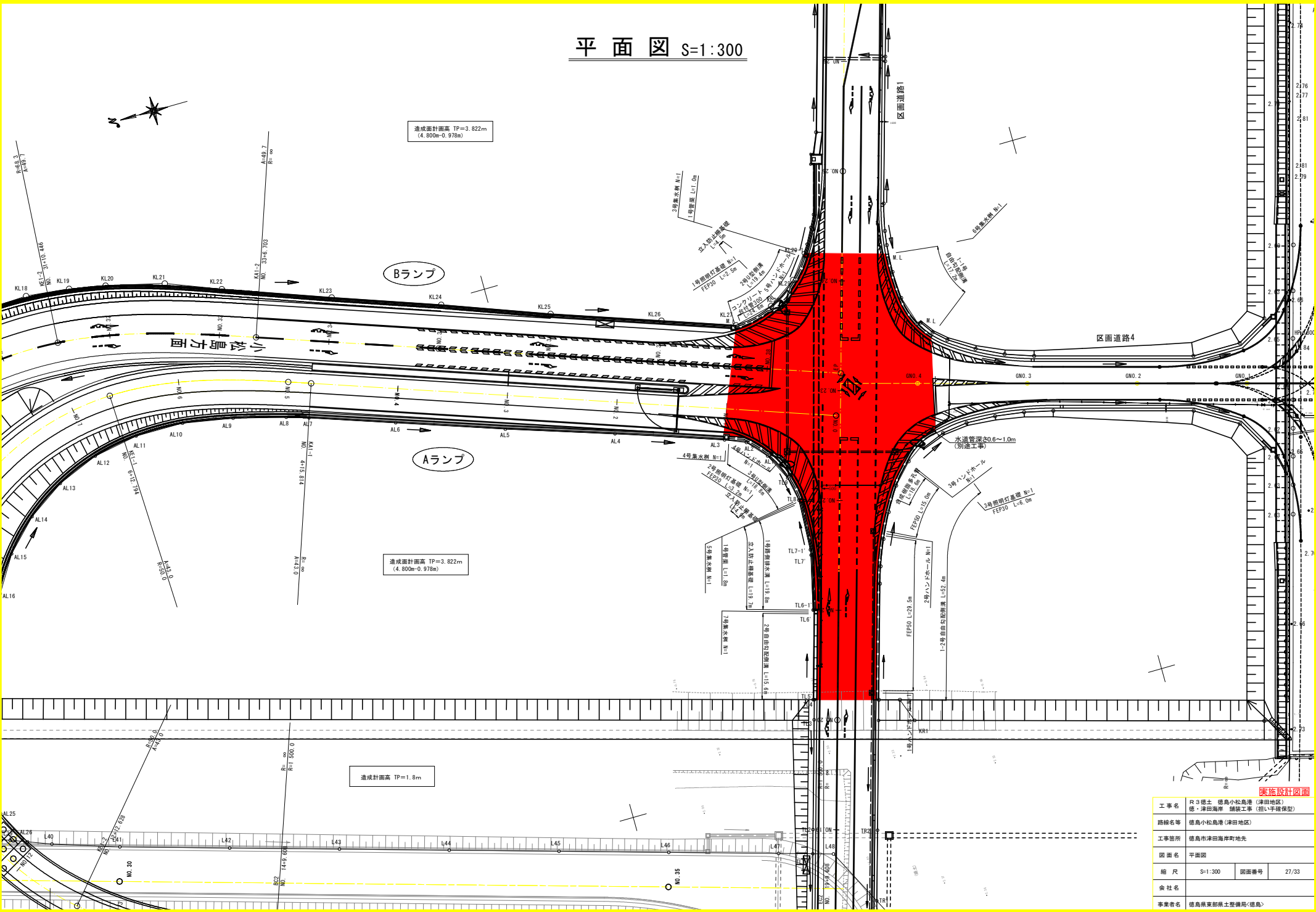
区画道路4 測点座標一覧表

点名	X座標	Y座標
GNO.-3	116 093 929	100 124 109
GNO.-2	116 113 719	100 129 536
GNO.-1	116 132 429	100 134 962
GNO.0	116 151 678	100 140 389
GNO.1	116 170 928	100 145 816
GNO.2	116 190 178	100 151 242
GNO.3	116 209 428	100 156 669
GNO.4	116 228 677	100 162 096
GNO.4+14.000	116 242 152	100 166 995

実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(標心手続保留)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	道路中心線 線形図		
縮尺	S=1:1000	図面番号	21/33
会社名			
事業者名	徳島県東部土木整備局<徳島>		

# 平面図 S=1:300



造成面計画高 TP=3.822m  
(4.800m-0.978m)

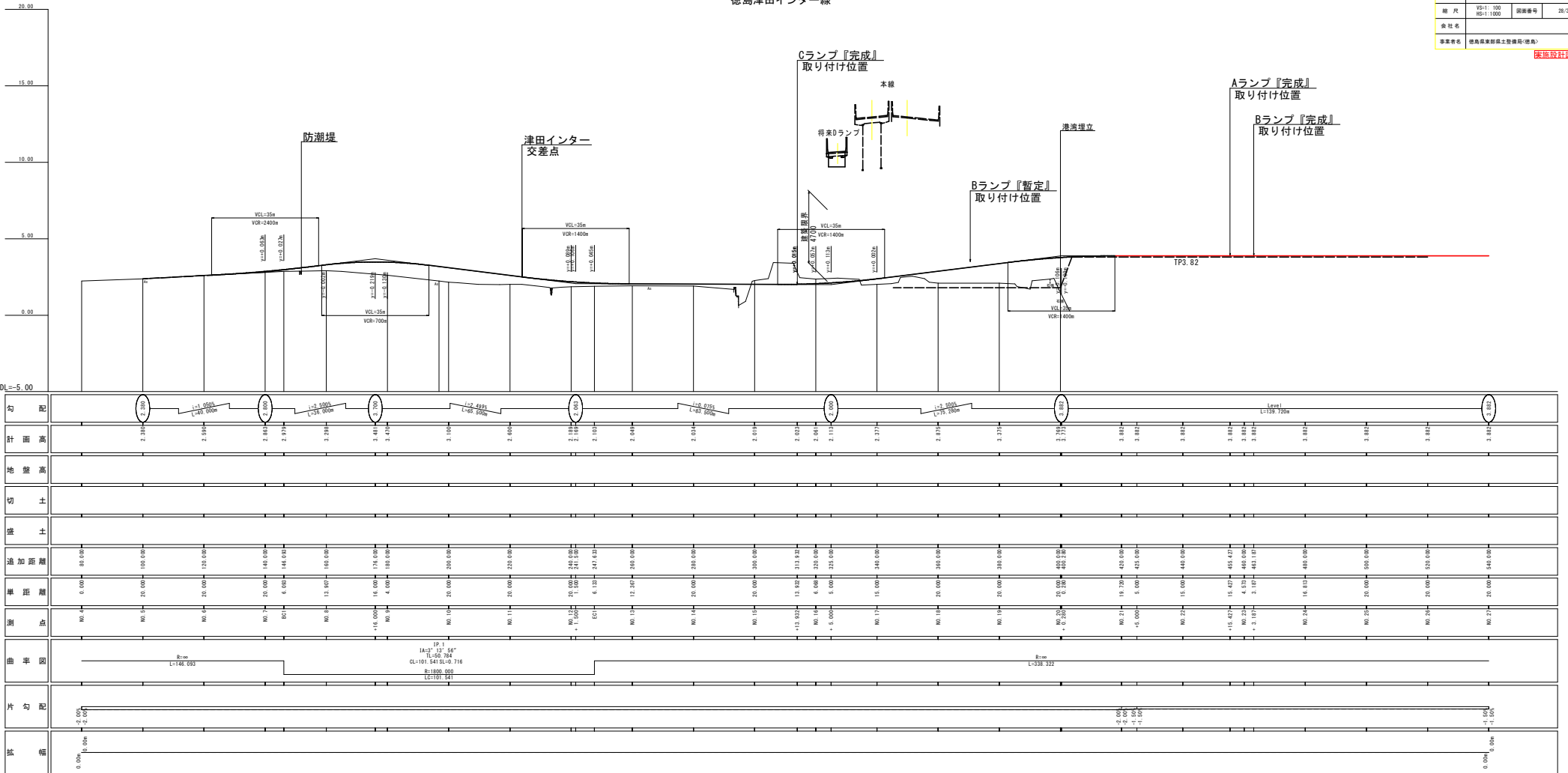
造成面計画高 TP=3.822m  
(4.800m-0.978m)

造成面計画高 TP=1.8m

実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (慣い手確保型)
路線名等	徳島小松島港 (津田地区)
工事箇所	徳島市津田海岸町地先
図面名	平面図
縮尺	S=1:300 図面番号 27/33
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備局(徳島)

縦断図 V=1:100  
H=1:500  
徳島津田インター線

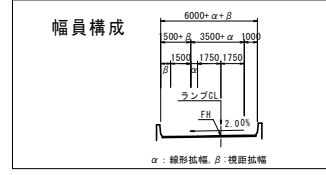
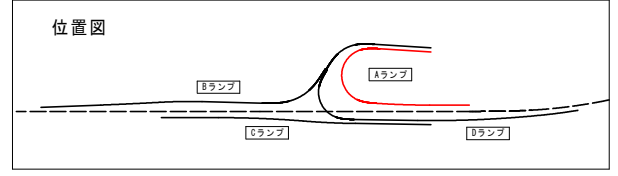
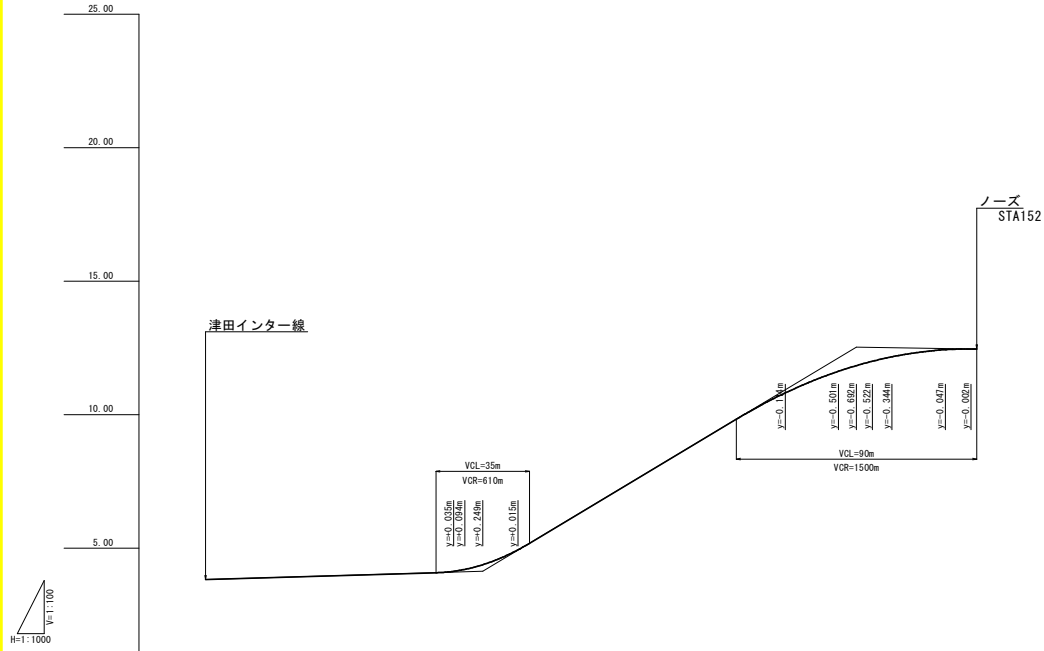


工事名	徳島津田インター線 (旧1号線改良)		
路線名称	徳島津田インター線 (旧1号線改良)		
工事箇所	徳島津田インター線 (旧1号線改良)		
図案名	縦断図	図番	10/10
縮尺	縦断: 1/100 横断: 1/1000	図番	10/10
会社名	徳島県土木建築局 (徳島)		
事業名称	徳島津田インター線 (旧1号線改良)		

徳島設計院



# Aランプ縦断図 V=1:100 H=1:1000



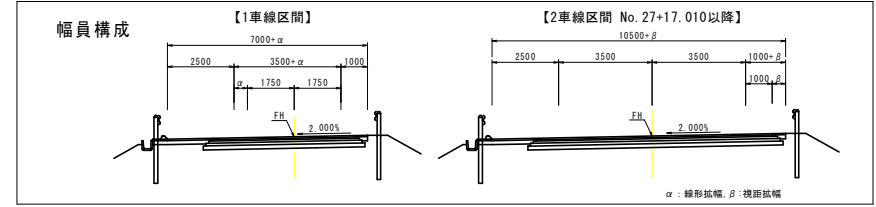
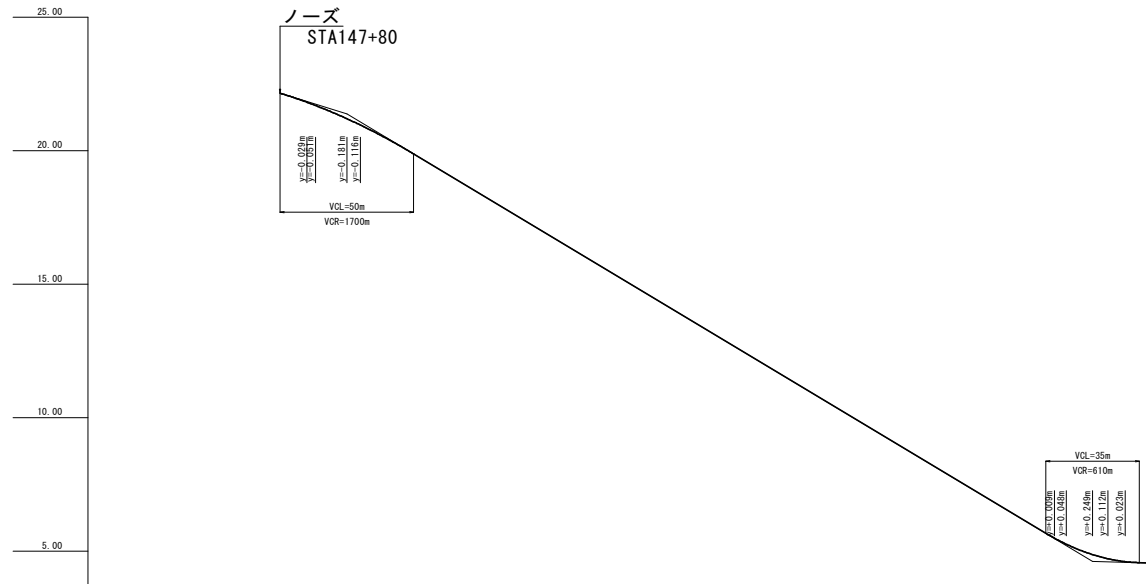
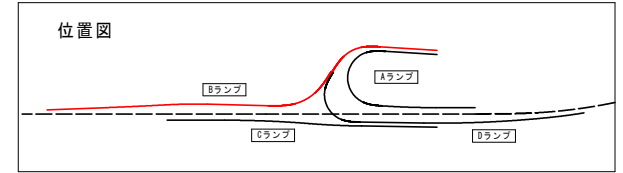
V=1:100  
H=1:1000

勾配	3.82%	i=0.300% L=103.77m	4.13%	4.21%	4.38%	4.94%	5.70%	6.13%	7.33%	8.53%	9.73%	10.81%	11.63%	11.84%	12.00%	12.17%	12.43%	12.46%	12.46%																		
計画高	3.82	3.87	3.91	3.93	3.99	4.05	4.13	4.21	4.38	4.94	5.70	6.13	7.33	8.53	9.73	10.81	11.63	11.84	12.00	12.17	12.43	12.46	12.46														
地盤高																																					
切土																																					
盛土																																					
追加距離	0.000	2.965	20.000	33.045	40.000	60.000	80.000	95.814	100.000	106.742	120.000	132.794	140.000	160.000	180.000	200.000	220.000	240.000	246.720	252.638	260.000	280.000	289.698	297.000	300.000	320.000	340.000	360.000	380.000	389.698	400.000	420.000	440.000	460.000	463.359		
単距離	0.000	2.965	17.035	13.045	20.000	20.000	20.000	15.814	4.186	6.742	13.256	12.794	7.206	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	6.720	5.962	7.372	20.000	20.000	9.698	2.112	8.282	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	3.359		
測点	BPF +2.965	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	KA-1 NO.5	NO.6	KE-1 NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	NO.11	NO.12	KE-2 NO.13	NO.14	KA-2 NO.15	NO.16	NO.17	NO.18	NO.19	EC2 NO.20	NO.21	NO.22	NO.23 IP-2													
曲率図	R=∞ L=95.814					A=43.000 L1=36.980		IP.1 IA=179°41'43" IL=18240.772 CL=183.794 SL=19172.434 R=50.000 LC=119.834						A=43.000 L2=36.980	R=∞ E=70.000		IP.2 IA=3°49'11" IL=50.019 CL=100.000 SL=0.834 R=1500.000 LC=100.000							R=∞ L=73.925													
片勾配	10.00%	10.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%	2.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	9.00%	
拡幅	0.00m					0.06m 0.14m 0.37m		0.92m 1.25m						1.25m 1.00m		0.32m 0.00m																					

**実施設計図面**

工事名	R3徳土 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港 (津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	Aランプ縦断図		
縮尺	VS=1:100 HS=1:1000	図面番号	29/33
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		

# Bランプ縦断図 V=1:100 H=1:1000



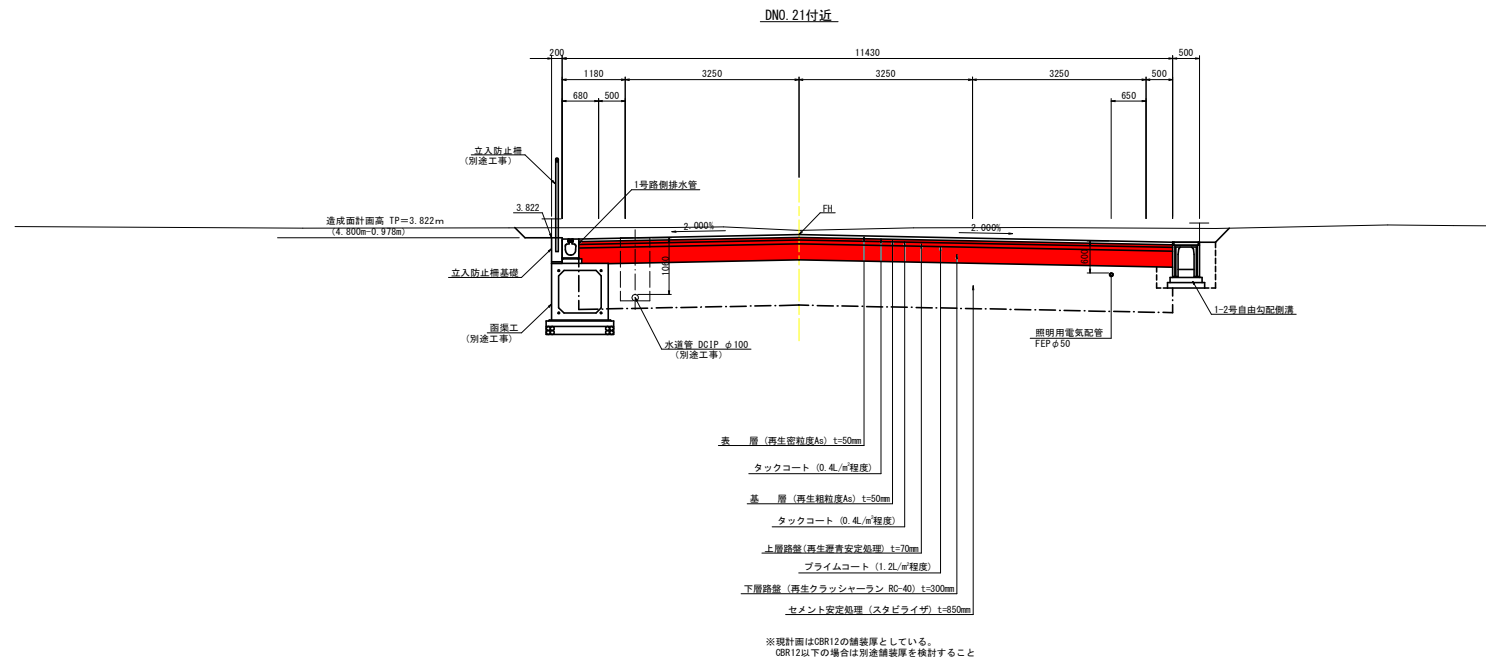
勾配	i=3.100% L=25.000m		i=6.000% L=279.262m		i=0.299% L=42.769m		i=0.300% L=272.671m																													
計画高	22.159	21.819 21.699	21.200 20.998	19.882	18.683	17.483	16.283 16.081	15.083	13.883	12.683	11.483	10.283	9.083 8.800	7.963 7.582	6.683	5.844 5.499	4.871	4.772 4.611	4.551 4.448	4.432 4.453	4.399	4.352 4.332	4.271 4.241	4.215	4.153	4.110 4.096	4.033	3.971	3.910	3.853 3.823						
地盤高																																				
切土																																				
盛土																																				
追加距離	160.000	180.000	200.000	209.979 223.213	210.000 234.979	240.000	280.000	280.000	300.000	320.000 323.214	320.000	340.000	380.000	380.000	440.000	444.693	488.627 488.627	480.000	480.000	493.942 500.000	504.429	514.241	526.421	539.708 540.000	557.010 560.000	580.000	600.000	620.000	630.446	640.000	680.000	688.703	675.000 680.000	700.000	700.000 702.884	
単断面	20.000	20.000	9.979	10.021 3.213	11.780 5.021	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000 3.214	20.000	16.780	20.000	20.000	4.000	4.693	13.963 1.363	20.000	20.000	13.942 6.054	6.429	9.811	6.421	13.292 0.292	17.010 2.990	20.000	20.000	13.292	593.867	6.721	20.000	6.703	20.000	20.000 2.884		
測点	NO.9	NO.10	NO.11	NO.12	NO.13	NO.14	NO.15	NO.16	NO.17	NO.18	NO.19	NO.20	NO.21	NO.22	KE-1 NO.23	NO.24	KE-1 NO.25	NO.26	NO.27	KE-1 NO.28	NO.29	NO.30	NO.31	KE-1 NO.32	NO.33	KE-1 NO.34	NO.35	NO.36	NO.37	NO.38	NO.39	NO.40				
曲率図	IP.1 IA=0°54'43" TL=58.705 CL=111.407SL=0.222 R=7000.000 LC=111.407			R=1300.000 LC=100.000			R=1000.000 LC=121.479			IP.3 IA=6°57'37" TL=40.814 CL=121.479SL=1.847 R=1000.000 LC=121.479			R=800.000 LC=100.000			IP.4 IA=52°26'38" TL=42.702 CL=81.046SL=6.887 R=50.000 LC=10.486			R=68.250 LC=37.179			R=68.250 LC=37.179			IP.1 IA=61°38'59" TL=59.289 CL=109.693SL=12.159			R=105.866 LC=105.866								
片勾配	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%	-2.00%		
拡幅	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m	0.00m

**実施設計図面**

工事名	R3徳島 徳島小松島港 (津田地区)		
路線名等	徳島小松島港 副線工事 (担い手確保型)		
工事箇所	徳島小松島港 (津田地区)		
図面名	Bランプ縦断図		
縮尺	VS=1:100	図面番号	30/33
会社名	徳島県東部土木建設局(徳島)		

# 標準断面図 S=1:50

徳島津田インター線



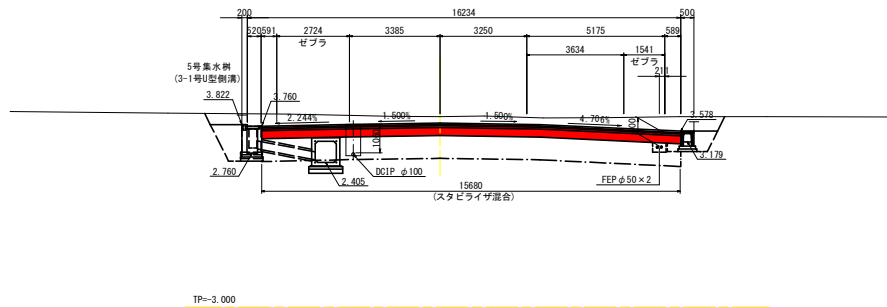
実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港 (津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	標準断面図		
縮尺	S=1:50	図面番号	31/33
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

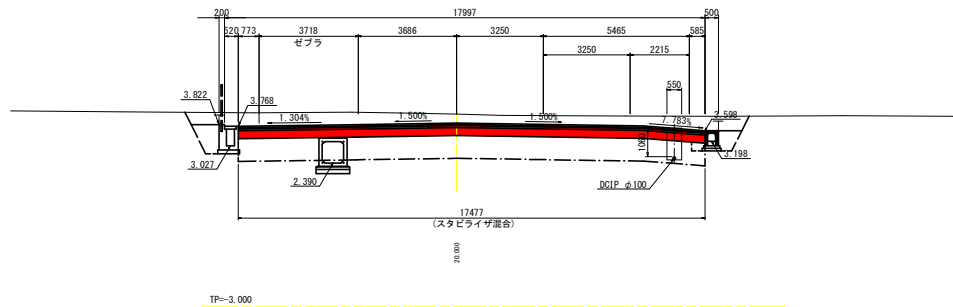
# 横断図 S=1:100

徳島津田インター線

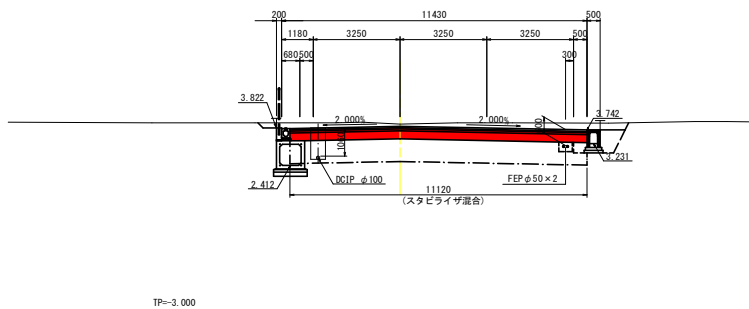
DNO. 22  
GH: 4.121  
FH: 3.882



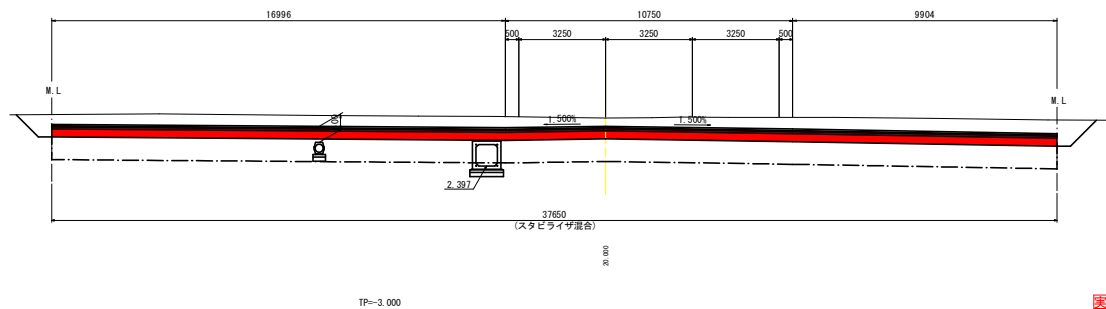
DNO. 24  
GH: 4.223  
FH: 3.882



DNO. 21  
GH: 3.964  
FH: 3.882



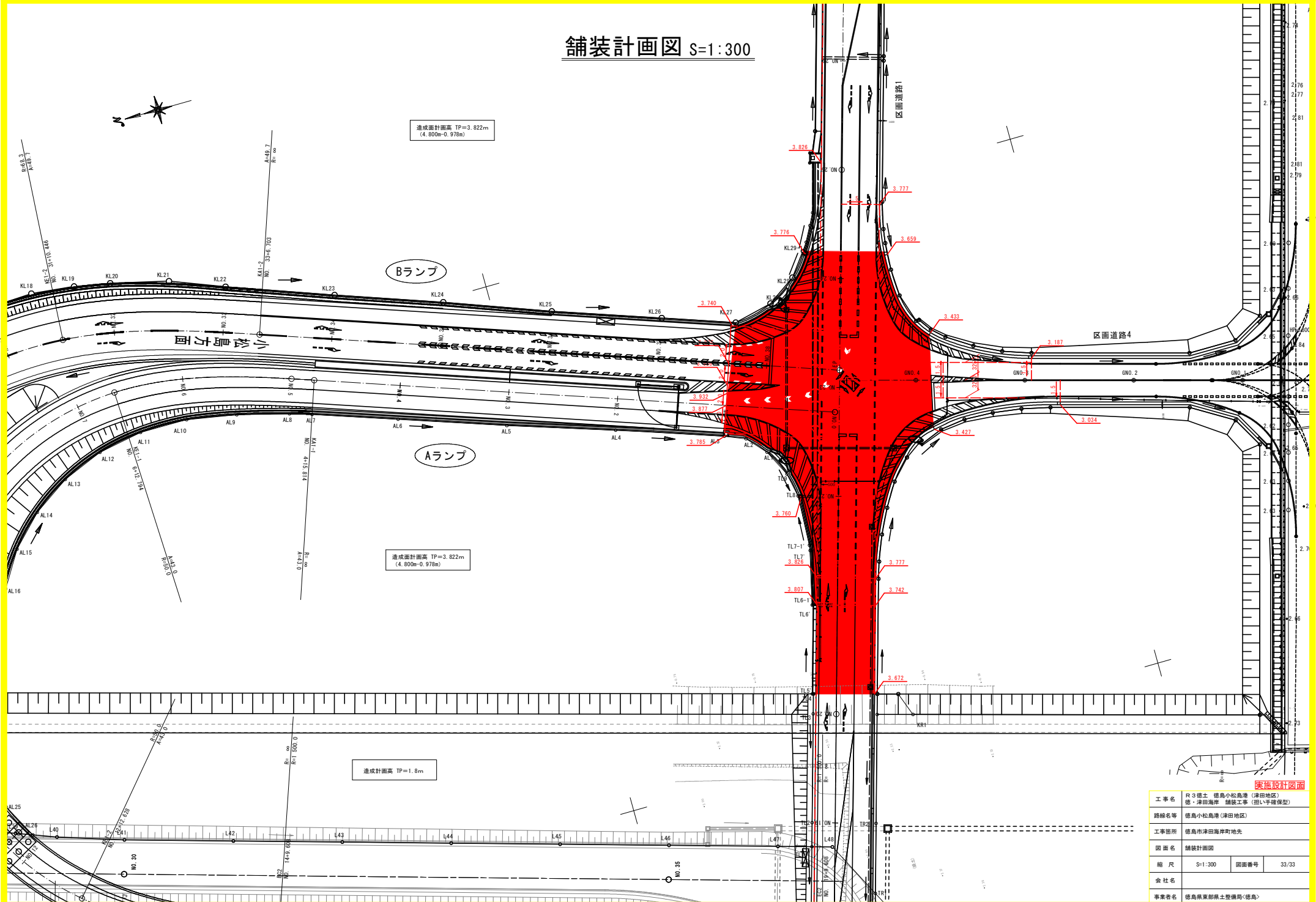
DNO. 23  
GH: 4.198  
FH: 3.882



実施設計図面

工事名	R3徳島 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 副線工事 (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港 (津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図		
縮尺	S=1:100	図面番号	32/33
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

# 舗装計画図 S=1:300



実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (慣用手確保型)		
路線名等	徳島小松島港 (津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	舗装計画図		
縮尺	S=1:300	図面番号	33/33
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局(徳島)		